



# ノースモーク

n o s m o k e - h y o g o

## 2004年 通巻第3号

兵庫県喫煙問題研究会と日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部の共通の内容についてまとめています  
第3回総会報告・決算・予算等についてはそれぞれの会報をご覧ください

### ～ 目 次 ～

2003 禁煙デー記念講演会・総会  
《講演要旨》

2003 禁煙デー街頭イベント  
事業実施状況報告

講演会「医療関係者とタバコ」

第61回日本公衆衛生学会発表

タバコ値上げ賛成署名運動

尼崎市市長選挙立候補者喫煙問題アンケート

第9回タバコと健康シンポジウム後援

JT女子チームバレーボール教室開催中止要望

兵庫県および県内全市町に全面禁煙要望

2003 禁煙デー 御用学者糾弾アピール

JR西日本への全面禁煙要望と回答

2003 神戸スキップストリート

尼崎市長とのオープントーク

「兵庫県受動喫煙防止対策指針」についての意見  
関係の報道

タバコ関連ニュースヘッドライン

受動喫煙に関する資料集

新・運営委員紹介

新・事務局紹介

図書紹介

会計より

編集後記

## 2003 禁煙デー記念講演会・総会

**日時** 平成15年5月31日(土)9時30分～14時

**場所** 神戸市勤労会館4階403・404会議室(神戸市中央区雲井通5-1-2)

**プログラム** (総司会 園 潤)

9時30分～11時 **禁煙デー記念講演会** 次ページ以降に講演内容要旨あり

「タバコ撲滅に向けて今私たちにできること ～禁煙支援の実際とタバコ規制への提言～」

講師: 神戸アドベンチスト病院 禁煙外来 園(石川)はじめ

11時～12時 **JR西日本分煙訴訟報告会・兵庫県喫煙問題研究会シンボルマークコンテスト**

13時～14時 **第3回兵庫県喫煙問題研究会総会・第3回日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部総会**

(兵庫県喫煙問題研究会および日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部総会については、同封しましたそれぞれの会報・資料を参照下さい)



ビデオとスライドを駆使して熱弁する Dr.ピンクこと園(石川)はじめ講師と聴き入る聴衆



瀬尾攝会長挨拶



JR西日本分煙訴訟原告のひとり、日高裕司さん

## 《講演要旨》

## タバコ撲滅に向けて今私たちにできること

～ 禁煙支援の実際とタバコ規制への提言 ～

講師：神戸アドベンチスト病院 禁煙外来 園（石川）はじめ

### 講師略歴

1986年 国際基督教大学教養学部教育学科心理学専攻卒業  
1992年4月～7月 カダマクスター大学ケイカクレークップ（老年医学）  
1994年 筑波大学医学専門学群卒業  
1994～1996年 あおもり協立病院臨床研修  
1996～1998年 藤代健生病院精神科  
1996～2001年 筑波大学博士課程医学研究環境生態系修了 学位論文「禁煙活動を通してみたニコチン依存の要因」  
2000～2001年 八戸生協診療所兼務  
2001年4月～ 神戸アドベンチスト病院禁煙内科、禁煙外来勤務  
所属学会 日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本医学教育学会、セミナー医療と社会、日本プライマリ学会、日本禁煙推進医師  
歯科医師連盟、兵庫県喫煙問題研究会、子どもに無煙環境を推進協議会理事

神戸アドベンチスト病院 〒651-1321 神戸市北区有野台 8-4-1

電話 078-981-0161 ファックス 078-981-7986

メールアドレス pinkpink@msd.biglobe.ne.jp

### ビデオ内容

1. 悪魔のアカデミー賞（タバコが殺した人数は、他の追随を許さない）
2. オーストラリアの禁煙CM（肺気腫編・動脈硬化編・肺がん編）
3. タバコはタバコ会社の隠語で「カウボーイ殺し」と呼ばれていました
4. 人はなぜタバコを吸うようになるのか（サルの実験）
5. ニコチン依存の実態（のどから煙?!）
6. タバコ会社の本音（未成年者対策は未成年に喫煙させるための対策?!）  
「タバコを吸う権利なんざあ、ガキと貧乏人と黒人と馬鹿にくれてやれ」  
「1日に数千人の子供を喫煙に引きずり込むことが仕事だと言われました。肺がんで死ぬ喫煙者の欠員補充だ。中学生あたりをねえとね。」（タバコ会社のCMモデルの告白）

### スライド

SMOKING KILLS 「タバコは人を殺す」

喫煙対策による死亡回避者数(1999年世界銀行のレポート Curbing the Epidemic Government and the Economics of Tobacco Control より)

@世界全体でタバコ価格10%の値上げにより、喫煙者数は4000万人減り、1000万人の若年志望が回避できる。

@価格以外の介入により、世界全体で2%の喫煙者が禁煙すると、喫煙者数は2300万人減り、若年死亡回避者数は500万人、10%の喫煙者が禁煙すると喫煙者数は1億1400万人減り、若年死亡回避者数は2700万人。

@世界銀行もタバコ流行抑制の方針。

「タバコ対策は国民の要望」(厚生省平成10年度喫煙と健康に関する実態調査)

\*駅や病院の禁煙推進を望む 79.2%

\*歩行中の禁煙の推進を望む 73.2%

\*職場での原則禁煙を望む 76.8%

\*未成年がタバコを吸わない環境作りを望む 79.6%

\*タバコ税を健康のために使う 72.2%

\*情報が入りやすくする 72.8%

\*学校での教育の機会を増やす 75.2%

「非喫煙者にも課せられる喫煙関連のコスト」(1999年世界銀行のレポート)

非喫煙者に対する受動喫煙による健康被害

部屋や衣類のクリーニング

火災による損失

タバコ製造過程の環境悪化、喫煙による環境悪化、森林伐採のコスト

高所得国の総医療費の6～15%は喫煙が原因(若年死亡でも喫煙者の生涯医療費は非喫煙者より高い)

「タバコは通常の使用法で人を殺す例外的商品」

「喫煙の健康への悪影響」

肺に対する悪影響

肺気腫など

ガン ガンの3分の1はタバコによる

肺ガンだけではない

口の噛みタバコがおこす口腔内のガン

血管への影響

構造的変化と機能的変化を起こし、2重3重の理由で血のめぐりを悪くする。

高血圧患者の予後に与える悪影響

## 受動喫煙の害

喫煙と妊娠

SIDS

死亡前2週間以内の両親の喫煙状況別の乳児突然死症候群相対危険 (Michel et al,1993)

父親

母親の喫煙	父親	
	非喫煙	喫煙
0	1.00	1.00 (0.64 ~ 1.56)
1~19本	2.56 (1.73 ~ 3.75)	4.40 (3.26 ~ 5.95)
20本以上	3.43 (2.04 ~ 5.77)	7.40 (4.92 ~ 11.13)

### 精神遅滞児 (IQ < 70) の生まれる確率

吸わない人を1とすると、1箱以下で1.6倍、1箱以上で1.9倍、喫煙女性から生まれた精神遅滞児の35%は喫煙が原因 (Drews.Pediatrics,1996)

日本でも、静岡県立こども病院の代謝内分泌科加治正行先生らのグループが、受動喫煙を受ける子供の中に鉛が蓄積し、それが子供の知能に悪影響を与える可能性を示唆する研究がある。また、児のADHD(多動性障害)後遺障害などの発症率も2~4倍高まる。

北欧のデータでは、犯罪率も高くなると言われており、女性の喫煙率増加によって、母親の胎内で受動喫煙を受けた子供が、タバコの精神毒性による知能や情緒の障害を残すことが懸念される。

### 家庭内受動喫煙による被害者数 (アメリカ小児科アカデミー機関紙より)

	リスク比	寄与率	被害児数
中耳炎	1.6倍	13%	20万人
慢性の咳	1.4倍	16%	200万人
気管支喘息	1.5倍	26%	52万人
扁桃・アデノイド摘出術	2.1倍	24%	2万人
肺炎・気管支炎	2.5倍	20%	62万人
呼吸器疾患死	2.4倍	23%	212人
火災死			148人

これらの悪影響にもうなずけるデータ

### わが国における発生源別ダイオキシン発生量と濃度

発生源	発生量 (g - TEQ / 年)	平均濃度 (ng/Nm3)
一般廃棄物焼却施設	4,300	290 ~ 1,700
産業廃棄物焼却施設	547 ~ 707	1.7 ~ 490
金属精錬施設	250	320
石油添加物 (潤滑油)	20	
タバコの煙	16	5,256
回収黒液ボイラー	3	
木材・廃材の焼却	0.2	
自動車の排ガス	0.07	
紙の製造	0.78	
農薬	0.06	
合計	5,140 ~ 5,300	

環境庁政策パンフレット「ダイオキシンってなあに?」(平岡 1990)より

### 日常生活で出会う危険 (10万人あたりの生涯死亡リスク)

深川市立病院松崎道幸氏による

能動喫煙死	50000人
受動喫煙死	14000人
交通事故死	1000人
受動喫煙による肺がん死	700人
アスベスト破損住宅に住み肺がん死	460人
ディーゼル排ガスで肺がん死	300人
環境汚染許容基準	1人
胸部エックス線撮影で肺がん死	0.05~0.5人

### 「なぜタバコがやめられないか」

ニコチン依存の正体 どんなに飽きっぽい人でも、3日坊主にならないわけは?

殴られたってやめないわ? 死んだってやめないわ? となってしまうわけは?

それはニコチンのしわざです。

(身体依存) 離脱症状の存在 ニコチン渴望、イライラ、集中力の欠如、睡眠障害など

(精神依存) 合理化「タバコはストレス解消だ」

否認「体の具合の悪いのはタバコのせいではない」「本数が少ないから大丈夫」「軽いタバコに変えたから大丈夫」などなど

(習慣) タバコは生活の隅々まで入り込んでいるしつこい習慣でもあります。

ニコチンは脳内の報酬経路を刺激する依存性の薬物です。

ニコチンの身体依存の強さには、素因が関係しています。

「離脱症状のピークは禁煙後3~4日まで」

1週間から10日すると少し楽になり、2~3週間するとかなり楽になり、2~3週間すると落ち着いてきます。その後は「1本くらいいいだろう」といういたずら心、日常生活を超えた大きなストレス(大切な人の死、仕事上の失敗、失恋など)が足をすくわれる原因となることがあるのでそれだけは、要注意です。タバコを吸う夢を見るのは、ニコチンが意識のある時にその人を支配することができなくなり力を失ったよい兆候です。精神依存や習慣をかえようと努力している時に身体依存の症状まで一緒に襲ってきたらどんなに立派な人でもつらくてあきらめたくなります。でも身体依存は、ニコチンパッチやニコチンガムでかなり抑えることができるようになりました。これらの薬物療法の力を借りれば、禁煙は容易になることについて情報提供をしながら、禁煙を勧めることも医師の重要な役割です。

### 「禁煙支援のコツ」

喫煙者には禁煙にいたるステージがある

無関心期：無知無頓着の喫煙者は多い。働きかけで、いきなり禁煙に目覚めてくれることもあるかも！

関心期：一步を踏み出すための情報提供を！

準備期：具体的なすし方をアドバイス&禁煙実行日を約束しましょう。

実行期：禁煙支援腕のみせどころ！

維持期：禁煙できてよかった変化をしっかりと確認！

### 禁煙導入の極意

その1. すべての人に「5つのA」

~ためらわずに、きっぱりと、さあ！タバコ的话题をもちかけよう~

Ask：タバコを吸っているかどうかを尋ねる、非喫煙者には、受動喫煙の状況を、喫煙者には喫煙状況や、タバコに対する考えを尋ねる

Advice：喫煙者には、本人に関係する喫煙の影響を中心にきっぱり強く禁煙を勧める元喫煙者には、再発予防を生涯非喫煙者には受動喫煙の予防&まわりの人の禁煙を勧める

Assess：禁煙をする気持があるかどうか確かめる

Assist：禁煙への挑戦を支援する。禁煙日の設定、禁煙外来への受診の勧め、二こち代替療法の説明など

Arrange：禁煙を始めたら、次回に会う日をきちんと決めて、フォローアップが成功の鍵！禁煙開始後、1週間以内、その後は数週間以内にフォローを！

Dr.ピンクの3種の神器

1 「SMOKING KILLS(吸うたら死ぬで)」と書かれたセブンスター(シンガポールでGET)

2 ニコチンパッチの試供品

3 ニコチンガムの試供品

他に、ブラジルのタバコのパッケージ写真、喫煙者と非喫煙者の肺や人相の比較写真など、

その2. 無関心期の喫煙者には、「5つのR」

Relevance: 個人の問題と結びつけた情報提供を

Risks: 喫煙によるリスクの正確な情報提供を

Reward: 禁煙したら起こるうれしい変化に関する情報提供を

Roadblocks: 何が禁煙への障壁なのか確認を

Repetition: 動機付けのための介入を繰り返そう

その2. 喫煙者を見わけける術を

その3. にっこり笑って、タバコ的话题を

その4. ネバーギブアップ！

禁煙継続を支援する技

その1. 禁煙で起こったうれしい変化をキャッチ

その2. たまたま起こった好ましくない変化を禁煙のせいにはさせない

その3. 副作用対策にきちんと応える

禁煙成功物語

(1) タバコをやめて、人生がかわったヤングレディの場合

禁煙は、前向きですがすがしい人生のはじまりです。

(2) タバコをやめて、ホームページを作った働き盛りのサラリーマンの場合

禁煙ですばらしい人生を手にした人は、その幸せを分けてあげたくになります。

(3) 精神的なハンディを持つ方の場合

精神的なハンディがあっても、禁煙はできます。

(4) 若い男性への禁煙導入

異性へのセックスアピールが気になるお年頃

(5) 女性への禁煙導入

タバコは顔に出る

「タバコを止めるとこんなに効果がある」(「明日からタバコがやめられる」P23より 中村正和、大島明 著 法研)  
直後から：周囲の人をタバコのけむりで汚染する心配がなくなる。

- 20 分後：血圧と脈が正常化し、手足の温度が上がる
- 8 時間後：血中の一酸化炭素が下がり、酸素濃度が上がる
- 24 時間後：心臓発作の可能性が少なくなる
- 48 時間後：味覚や嗅覚が改善する。歩行が楽になる。
- 2 週間から 3 ヶ月後：循環機能が改善する、肺機能が 30% 改善する
- 1 ヶ月から 9 ヶ月後：咳や息切れが改善する。スタミナが戻る、気道の自浄作用が改善し、感染を起こしにくくなる。
- 1 年後：虚血性心疾患にかかる危険が喫煙者の 1/2 になる。

当面 1 年くらい生きる予定の人でもこんなにいいことがたくさんあります。  
だから 80 歳過ぎのお爺さんでも遅いということはありません。  
私の外来では、禁煙の直後から、部屋を出るときに、「あっ火を消したかな」と不安になる気持ちから解放されてすっきりしたと大喜びのおじいさんがいました。  
孫がひざに乗るようになった、病院まで来るのがやっとだったのに、最近では自転車に乗っても軽く運転できるとおっしゃるお年寄りの喜びの声も聞かれました。

10～15 年後：種々の病気にかかる危険がタバコを吸わない人のレベルまで近づく

禁煙すると、  
イライラしなくなる、朝のさわやかな目覚め、口の中がすっきりする、咳やたんが出ない、味覚が回復して食事の塩分も減らせる、胃の調子が良くなり、食欲が湧く、息切れがなくなる、体が軽くなる、顔色が良くなる、よく眠れるなどのすてきな自覚症状があります。

#### 「禁煙の経済効果」

1 日 1 箱でも 1 年 9 万円・・・貯金して旅行に行ける  
企業は 1 人の喫煙者が禁煙してくれると 1 年あたり、60 から 70 万円のコストが浮く・・・企業ぐるみで禁煙推進を、禁煙休暇や禁煙手当を出しても元は十分取れる！  
タバコを吸わない人生を選ぶと・・・

- (1) タバコに縛られない人生を送ることができます
- (2) 自分や友達や同僚や、家族の健康を守ることができます。
- (3) 家族や友人の期待を裏切りません
- (4) 子供の喫煙を予防できます

#### 子供たちの喫煙予防

##### 喫煙習慣のプロセス

- 第 1 段階 態度の形成 喫煙に対して肯定的な態度をもつ  
親やまわりの大人の喫煙、テレビドラマや映画での喫煙シーンの影響大
- 第 2 段階 喫煙の初体験 喫煙を初めて体験する  
はじめから自分でタバコを買って吸ってみる子は少ない。自分や友人の家など、子供の身近にタバコがあることが問題
- 第 3 段階 試行的喫煙  
喫煙を試し始める
- 第 4 段階 常習的喫煙  
喫煙が常習化し、毎日のように吸い始める

第 3 段階と第 4 段階になると、自動販売機が子供たちのタバコ入手先のトップに踊り出る。  
タバコ会社は子供たちに売ろうとしている・・・愛の一声運動「タバコは 20 歳から」はポーズである。 児童に売ることからじどう販売機（禁煙運動家の間での常識）  
未成年者の 70%～80% は自販機からタバコを買っている。  
未成年者喫煙禁止法は、喫煙を容認した親、自分で吸うと知っていて未成年者にタバコを売ったタバコ販売店に対して罰金 50 万円であるが、実際は取り締まられていない。

- あなたの周りの自販機はいかがでしょう。
- 「深浦のたばこ自販機撤去条例のその後」
- 「未成年者に対する喫煙対策」
- \* 未成年者喫煙禁止法の強化とタバコ小売店の教育
- \* タバコ税の値上げ
- \* タバコ広告および、タバコ販売促進の禁止
- \* タバコ自販機の廃止
- \* タバコのない学校
- \* 喫煙防止教育
- \* 未成年者喫煙の実態とその関連要因のモニタリング

#### 「禁煙環境の推進」

日本は遅れている タクシー、レストランの禁煙化の遅れ、町にあふれる広告  
「女性が狙われている」

#### 「喫煙者の身体所見」

スモーカーズフェイスについて（5～10 歳老化する肌）  
深いしわ、口唇の乾燥としわ、口唇や歯肉の着色、深いしわ、目の下のたるみ、くすんだ肌、口唇のもっこりした感じ、赤黒い唇・・・女性の美貌もこれで台無し  
喫煙者の指、禁煙後の QUITTER'S NAIL

スモーカーズボイス 慣れれば聞き分けられます

### 「軽いタバコのうそ」

ニコチン量、タール量の表示は

国際的標準人工喫煙条件による（非現実的な条件）

吸引容量 = 1 服について 3.5 c c

吸引時間 = 1 服について 2 秒間

吸引頻度 = 1 服毎に 1 回

吸殻の長さ = 30mm（フィルターの有無にかかわらず）

標準両切りシガレット（全長 70mm）ではその 1/3 の 23mm とする場合もある

深く吸ったり、頻回に吸ったりすると表示よりはるかに多量のニコチン、タールが

体に入ることとなる

ニコチンの自己調節機能

各人ごとに快適な血中のニコチン濃度はおよそ決まっており、その濃度を維持するような吸い方を自然にしてしま

う  
軽いタバコには穴があいていて、機械が測る時にはその穴から空気が入って、煙が薄められる仕組みになっている  
が人が吸うと穴が唇や指で覆われたり、歯で噛んでつぶれたりする

軽いタバコに変えると、本数が増える（これは自分でわかる）、根元まで吸う、深く吸い込むなどの行動が無意識に  
起こり、結局からだに入るニコチンタールはほとんど代わらず、一酸化炭素を始めとするその他の毒物の量はむしろ  
増えることすらある。

また軽いタバコはニコチンの吸収をよくするために、アンモニアなどを添加してあるので危険。安全な喫煙はあり  
えない。

### 「タバコで死んだ有名人」

「タバコは E D の原因」メンソールタバコだけではない。

タバコを吸わないことがセクシーというイメージ作りを！！

「タバコ農家の問題」タバコ税を値上げし、転作の奨励を！

「映画インサイダーを見よう」

「パッケージの警告表示」

「タバコによる犠牲者の記録の数々」

喫煙による死亡は日本でも交通事故死の 10 倍！！

「タバコによる悲劇」

肺がんで家族を亡くす悲劇の 9 割は、この世にタバコが無ければ、防げたはずで

す。タバコ？博物館でしかみたことないわ。

かつて、ヒロボンも雑誌で、宣伝されて売られていたことが、今となっては信じがたいように、子どもたちが博物館で  
だけしかタバコを目にしな社会を作るために、手をつなぎましょう。

## 2003 禁煙デー街頭イベント

日時 平成 15 年 5 月 31 日（土）14 時～16 時

場所 JR 三ノ宮駅周辺

神戸市中央区三師会（中央区医師会、歯科医師会、薬剤師会）と合同で世界禁煙デーののぼりや千代田区にお借りした  
タバコの着ぐるみ、プラカードなどを使って、禁煙を呼び掛けながら、健康増進法啓発イエローカードと世界禁煙デー  
ティッシュを配りました。



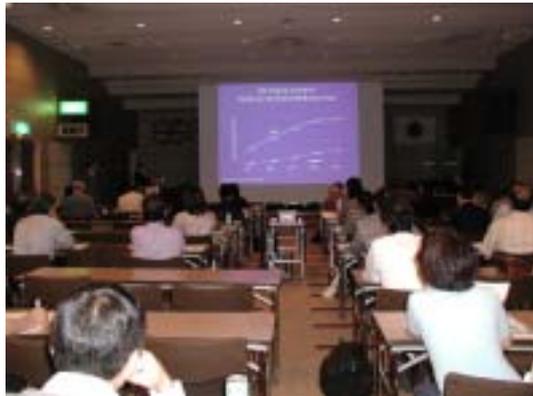
# 事業実施状況報告

2002年10月14日

## 講演会「医療関係者とタバコ－いま何をなすべきか」

講師：デビット・R・S・シン普森氏（国際タバコと健康研究所所長、ロンドン）

兵庫県医師会・兵庫県喫煙問題研究会・日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部の共催で、兵庫県医師会館にて一般公開で実施されました。演者のシン普森氏は、日本医師会から翻訳出版された「医師とたばこ」（会員に配布した本です）の著者で、東京、大阪、京都でも講演会や集会に参加されておられます。大島秀夫副会長が座長を務め、菌潤運営委員が逐次通訳を行い、参加者の深い関心を集めました。



2002年10月23-25日

## 第61回日本公衆衛生学会（さいたま市）で発表

2002年10月23-25日にさいたま市で開催された第61回日本公衆衛生学会において、兵庫県喫煙問題研究会が2002年2～3月に実施した調査について「兵庫県内保健施設における喫煙対策の現状調査」として菌はじめ運営委員がポスター発表しました。10月24日には神戸新聞で「保健施設「禁煙」は4分の1 喫煙問題研が調査」と題して報道されました。

また、会期中、兵庫県喫煙問題研究会の活動などを紹介するブースを設置し、反響を呼びました。詳細は兵庫県喫煙問題研究会ホームページをご覧ください。

2002年10月

## タバコ値上げ賛成署名運動

2002年末のタバコ増税論議に際して、JTらのタバコ増税反対署名運動に対抗して日本禁煙推進医師歯科医師連盟など10数団体が共同で行った「タバコ値上げ賛成署名運動」に兵庫県喫煙問題研究会・日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部も協賛団体として参加しました。インターネット署名ページの作成に技術協力しました。年末のタバコ増税論議に際して、JTらのタバコ増税反対署名運動に対抗して日本禁煙推進医師歯科医師連盟など10数団体が共同で行った「タバコ増税賛成署名運動」に兵庫県喫煙問題研究会も協賛団体として参加しました。インターネット署名ページの作成に技術協力しました。JTらのタバコ増税反対署名運動は増税決定後終了しましたが、わたしたちのタバコ値上げ賛成署名運動は値上げが不十分としてその後も継続しています。詳しくはホームページ <http://www.nosmoke-med.org/signature/> をご覧ください。

2002年11月

## 尼崎市長選挙立候補表明者対象の喫煙問題アンケートの実施・公表

2002年11月に実施された尼崎市長選挙において、立候補予定だった宮田良雄氏と白井文氏にアンケートを実施して公表しました。結果はどちらかといえば禁煙推進寄りだった白井氏が当選しました。アンケート内容と回答は兵庫県喫煙問題研究会ホームページをご覧ください。

2003年1月26日

## 第9回たばこと健康シンポジウム

国連支援協会（FSUN）「女性・子ども・命・未来」を守る会は、全国でタバコと健康のシンポジウムを開催していますが、2003年1月26日に神戸市灘区民ホールにて、兵庫県喫煙問題研究会と神戸市医師会、「子どもに無煙環境を」推進協議会の後援でシンポジウムが開催されました。基調講演を「タバコを吸えない環境づくり-建物内禁煙から歩きタバコ禁止まで」と題して菌潤運営委員が行い、菌潤氏が座長で菌はじめ運営委員の「共育の町 深浦の挑戦-屋外自販機撤去条例」、竹村喬氏の「妊婦と子供をタバコの害から守ろう」と題するシンポジウムが行われ、中島美ね子氏による「エッヘン！なんだかのどがヘン・・・」という紙芝居も行われました。



園潤氏の基調講演



中島氏の紙芝居



熱心にメモを取る聴衆

2003年3月

## JT女子チームバレーボール教室開催中止の要望

JT がこども対象のスポーツ教室に關与することに、西宮市が協力することについて、西宮市に対して中止の要望をしましたが、結局この教室は2003年3月29日に実施されました。要望文書は兵庫県喫煙問題研究会ホームページをご覧ください。

2003年5月

## 兵庫県および県内全市町に全面禁煙要望

兵庫県および県内すべての88市町に対して、施設の全面禁煙、学校の敷地内禁煙、タバコ自販機の全面撤去の要望書を送りました。県知事および各市町首長あてに送り、イエローカードや各種資料、禁煙デーイベント案内なども同封しました。

2003年5月31日

## 2003 禁煙デー 御用学者糾弾アピール

事務局

国内の禁煙団体と合同で以下のようなタバコ産業にくみする御用学者を糾弾するアピールをおこないました。

\*\*\*\*\*

### 医学部、研究所、研究者は、タバコ産業からの研究助成金を受け取らないで下さい！

近年、アメリカをはじめとする諸外国では、訴訟の立証過程において、あるいは内部告発により、「タバコ産業から資金提供を受けた研究者が、研究結果を歪曲し、あるいはタバコの害の真実を隠蔽している」との事実が数多く明らかになってきました。

この流れを受け、世界の医学界では、「タバコの害を研究する研究者は、タバコ産業から資金提供を受けてはならない」とのルールが定着しつつあります。

なかでも、世界中の良心的な医師を代表する世界医師連盟は、1998年の『タバコ関連報告』のなかで、「医学部、研究所、研究者は、たばこ産業からの助成金を受けてはならない」と明言しています。

一方、わが国においては、タバコの害を意図的に過小評価する「研究」をマスコミが好んで取り上げる状況が続いています。

さらに、タバコ病訴訟をはじめとする各種の裁判においては、タバコ産業から直接、間接に資金をもらっている研究者が証言台に立って医学界の常識とはかけ離れた「学説」を展開し、裁判の進行を著しく妨げる例が散見されています。

日本たばこ産業は、これら研究者に間接的に資金を提供するために「喫煙科学研究財団」なる団体を設立し、毎年多額の資金を多くの「研究者」に提供しています。

また、日本国内にとどまらず、受動喫煙研究の金字塔ともいべき平山博士の研究を貶めるために、多国籍タバコ企業の捏造「研究」に荷担する日本人研究者もいるようです。( "British Medical Journal" Vol.325, 14 December 2002 )

一般人の常識に照らせば、「お金をくれる人の不利になるようなことはしない」というのは当然のことであり、タバコ産業から資金をもらって行われる研究の客観性には疑問をもたざるをえません。

これを裏付けるように、「タバコ産業から研究資金をもらった研究者は、受動喫煙の害を否定する論文を書く傾向が著しい」との論文がアメリカの権威ある医学雑誌に掲載されています。( "The Journal of the American Medical Association" Vol.279 No.19, May 20, 1998 )

私たちは、以上の事実を踏まえ、世界禁煙デーの今日、このアピールを發表します。

### 『医学部、研究所、研究者は、タバコ産業からの研究助成金を受け取らないで下さい』

2003年5月31日

#### 【緊急アピール賛同団体】

鹿児島禁煙支援研究会、きょうと分煙生活舎、全国禁煙・分煙推進協議会、タバコの害を考える会・鹿児島、たばこ病訴訟弁護団、たばこ病訴訟を支える会、タバコ問題首都圏協議会、たばここれす、日本禁煙推進医師歯科医師連盟鹿児島支部、日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部、非喫煙者を守る会、兵庫県喫煙問題研究会、北海道分煙社会をめぐす会(50音順)

\*\*\*\*\*

## JR西日本への全面禁煙要望と回答

事務局

2003年5月1日の健康増進法の施行を受けて、関東の主要私鉄や関西の一部私鉄が駅構内全面禁煙になっているにも関わらず、JR西日本がまったく対応せず、利用者が受動喫煙をさせられていることについて、兵庫県喫煙問題研究会は、駅構内および車両全面禁煙化の要望書を2003年6月25日に提出しました。

これに対する回答がJR西日本より7月17日付けでありましたが、私たちがJR西日本駅構内における受動喫煙の事実等を指摘しているにも関わらず、現状で良いとする欺瞞的な内容であり、また、乗務員がいつもタバコ臭いという指摘には何も答えていません。JR西日本は、駅構内および車両を全面禁煙にして、利用者の受動喫煙被害を防ぎ、非喫煙乗務員の受動喫煙被害を防ぎ、喫煙乗務員の禁煙支援をすべきです。

要望書とJR西日本からの回答は兵庫県喫煙問題研究会ホームページをご覧ください。

2003年10月11・12日

## 2003神戸スキップストリート

レポート 園はじめ運営委員

神戸市中央区3師会（中央区医師会、歯科医師会、薬剤師会）と「子どもに無煙環境を」推進協議会との共催で、神戸新聞主催のイベント「神戸スキップストリート」の禁煙コーナーを担当しました。会場はJR神戸駅前のデュオドームで、2日間に渡り多数の来場者でにぎわいました。兵庫県喫煙問題研究会からは、園潤・園はじめ・上田博司の各運営委員が参加しました。また、中島美ね子さんによる禁煙紙芝居も行われました。

利用者数は、11日がスモーカーライザー午前10人午後20数人 12日がスモーカーライザー午前午後合わせて約100人。配布物は、両日通じて、ティッシュ2500個 イエローカード3000枚以上、子供に無煙ポスター、禁煙支援パンフ、ニコレット試供品（指導あり）、レッドカード ピンクカード、ブルーカードなど。

掲示物は、子どもに無煙環境を推進協議会からの優秀絵画及び禁煙標語、WHO禁煙ポスター（喫煙者の体&マルボロのパロディー）、世界禁煙デーのぼり、武生禁煙友愛会はっぴ、たばこをやめよう（石井正敏先生著 砂書房）のページ（石井先生及び、砂書房のご快諾あり）ブラジルのタバコパッケージ、受動喫煙の害などを示したHow to 健康管理のページ、禁煙補助剤処方薬局医療機関リスト、禁煙外来リストなどでした。

なお、本イベントは本年度は県内3か所、6月12日（土）に美方郡温泉町、11月27日（土）に明石市、10月末～11月初旬頃三田市での開催が予定されています。



2003年12月25日

## 尼崎市長とのオープントーク

レポート 園はじめ運営委員

尼崎市民である園潤・園はじめ運営委員が白井文尼崎市長とのオープントークを申し込んでいたところ当選し、12月25日に市長室にて実施されました。研究会からの参加者は園潤・園はじめ運営委員、事務局の石川弘一・石川イシ夫妻、榎林親教尼崎市医師会長の5人（全員尼崎市民）でした。

市長室にて30分行われ、市側は担当官4名が別の机でメモをとり、市長が5人と向かい合う形で行われました。園夫妻から、自己紹介、会の紹介、会からの要望を根拠を挙げながら説明し、市長は、うなづきながら、また数多い、資料を目で追いつながら、しっかり聞いて下さいました。石川弘一事務局員からも、個人的に市に喫煙対策要望の投書をしたのに、投書を受け取った返事すらなかったということ、市役所内の空気は非常に悪いので、なんとか一日も早く全館禁煙にしてほしいという訴えがありました。最後に、榎林先生から、医師会も関わっているハーティー21の現状に関する遺憾の意を示された後、夜間高校の敷地内禁煙化がすばらしかったことなどが報告されました。

市長も、着任当初から、禁煙化の声を上げていたこと、喫煙者への聞き取りもしたが、喫煙者も、そういう流れだからしかたないという声になってきているので、後は時期を決めるだけだというお返事でしたから、可及的速やかに禁煙化して欲しいという要望を上げておきました。



左から石川弘一事務局、園はじめ運営委員、園潤運営委員、白井文市長、榎林尼崎市医師会長、石川イシ事務局

30分はあっという間でした。

一緒に写真をとった後も、市長さんは、まだ名残惜しそうに雑談をされておりましたが、秘書の方に次の会合に呼ばれ、これからも、ご協力お願いしますと言って終わりになりました。イエローカード、ティッシュ、山岡事務局長&園夫妻の著作などをプレゼントしました。

私たちからの要望は、以下のとおり。市長に提出した資料の数々は、次回総会に展示したいと思います。

今回、榎林親教尼崎市医師会長は、突然のお願いにも関わらず、快くご同行くださり、貴重なご意見を下さった上、医師会も関わるパーティー21の禁煙化のお約束もして下さい、研究会会員になって下さいました。

また、石川弘一さんの声は、市役所に入って、役所内の空気を吸っている間に、かすれてきたので、とても、真に迫っており、説得力があつて、よかつたと思います。

また、市長さんは、選挙前に本会がアンケート調査をしたのも覚えておられたので、アンケートをしておいて、とてもよかつたと思いました。

とても有意義な時間になりました。これからも尼崎市を公害の町から、受動喫煙ゼロのクリーンなイメージに塗り替えるための対策を呼びかけてゆきたいと思います。

\*\*\*\*\*

#### 尼崎市のタバコ対策推進についての提言

平成15年12月25日

白井 文 尼崎市長様

尼崎市南塚口町1丁目21番地23(石川方)  
兵庫県喫煙問題研究会  
運営委員 園はじめ・園潤)

#### 【はじめに】

本会は、人々の健康と命を、タバコの害から守る活動を目的として、平成13年に設立された非営利団体です。医療・教育関係者をはじめとして会員数は約170名、うち尼崎市民は15名です。本会の瀬尾 攝会長は元尼崎市医師会長・前兵庫県医師会長時代より、禁煙活動を継続しております。

今回の市長室オープントークにあたり、尼崎市民と職員を受動喫煙の害から守るために、以下の事項を要望させていただきますので、宜しくお願ひ申し上げます。また、本会で作成しました健康増進法違反イエローカードなどの資料を、添付させていただきます。

#### 【要望事項】

- 1) 健康増進法第25条を率先垂範遵守し、市民と職員を受動喫煙の害から守って下さい。費用がかかる分煙設備に、貴重な税金を使わないで下さい。可及的速やかに、市役所及び公共関連施設(出先を含む)の全館禁煙を、費用をかけずに実施し、例外なく徹底して下さい。
- 2) 市長をはじめ市職員が出席する会合・懇親会を禁煙にして下さい。
- 3) 市民。職員への禁煙サポートの体制を整えて下さい。
- 4) 小学校から、医療関係者による防煙教育ができる体制を作して下さい。
- 5) 学校だけではなく、医療機関の敷地内禁煙化を実施して下さい。
- 6) レストラン・ホテル・タクシーの禁煙を勧奨し、バスターミナルの灰皿を撤去して、禁煙にして下さい。
- 7) 千代田区に倣い、過料付き歩きタバコ禁止条例を制定し、ポイ捨て禁止条例とともに、実際に施行して下さい。
- 8) 青森県深浦町に倣い、タバコ・アルコール・有害図書の屋外自販機を禁止する条例の制定をお願いします。未成年の喫煙防止に重要です。
- 9) WHO(世界保健機関)の世界禁煙デー(5月31日)に、市としても毎年啓発活動を実施して下さい。
- 10) タバコ産業のイベント(例、JT生き生きフォーラムや、JTチームによるバレーボール指導)には、協賛しないで下さい。

#### 【おわりに】

WHOは、日本のタバコ関連死は年間10万人としています。これは、日本におけるすべての死因の12%を占めています。尼崎市ではタバコが毎年、少なくとも約300人以上の市民を殺していることとなります。公共施設内禁煙を基本とするタバコ対策を推進して下さい。費用(税金)を使わずに、人々の健康と命を守る最良の方法です。尼崎は「公害の町」というマイナスのイメージが定着しています。市長の高い見識で、「受動喫煙ゼロの町、クリーン尼崎」ともいべきプロジェクトを推進して下さい。費用はほとんどかかりません。他の地方自治体の見本となれるチャンスが、たくさんあります。市民の健康のために、環境を整えることが重要です。本会も、喜んでお手伝いさせていただきます。

\*\*\*\*\*

2004年2月

### 「兵庫県受動喫煙防止対策指針」についての意見

兵庫県が策定をすすめている「兵庫県受動喫煙防止対策指針」について、パブリックコメントが実施されたことに対して下記のような意見を提出しました。受動喫煙対策を妨害するような組織的と思われる意見も出されていたようですが、結果的に、受動喫煙対策の対象施設を実質制限なしに訂正されたり、WHO神戸センターとの協力体制を明記したり、原案から改善された部分もあり、前向きに評価できると思います。今後はこれらが着実に実行されることが重要です。

\*\*\*\*\*

#### 「兵庫県受動喫煙防止対策指針」(案)についての意見

私たち兵庫県喫煙問題研究会は、人々をタバコの害から守るために行動する兵庫県民の集まりとして、平成13年7月に設立されました。現在、会員は医療・教育関係者やジャーナリスト、自治体職員、一般市民など171名で構成されていま

す。本会の活動については、会のホームページをご覧ください。

URL <http://notabako.hp.infoseek.co.jp/>

「兵庫県受動喫煙防止対策指針」(案)について本会の意見を申し上げます。

1. 県民の命と健康を守るため、このような指針作りを企画・実行されようとする兵庫県の姿勢に敬意を表します。
2. 健康増進法施行下にある現在でも第25条を守っていない施設は自治体施設をはじめとして多数あります。これは罰則がないことが一つの大きな要因と思われます。兵庫県で「受動喫煙防止条例」をつくり、罰則をつけ、実効的な受動喫煙対策を進めて下さい。
3. 「兵庫県受動喫煙防止対策指針」に説得力を持たせるためにも、平成16年度中に、兵庫県庁および県関係機関の建物内を食堂・喫茶店などのテナントも含めて全面禁煙として下さい。また、売店・自販機を問わず、タバコ及び喫煙具(ライター・携帯灰皿など)の販売を中止して下さい。喫煙室や空気清浄機などに、貴重な税金を使わないで下さい。県職員は、勤務時間は昼休み時間以外禁煙として下さい。現状は受動喫煙防止について何の対策も立てられていない県施設もあり、喫煙場所が定められている場合でも厚労省の基準が満たされておらず、利用する県民に受動喫煙をさせ、健康増進法第25条を犯している状態にあります。これでは「兵庫県受動喫煙防止対策指針」の説得力がありません。
4. すべての教育機関を平成17年度中に敷地内禁煙とされた英断に敬意を表します。急増する未成年喫煙に本気で取り組む姿勢に共感致します。ぜひ、公立・私立問わず、保育園・幼稚園から大学まで、敷地内禁煙を徹底し、また、依存に陥っている児童・生徒・学生や教員の禁煙支援も同時に進めて下さい。
5. 医療機関においても、タバコ煙弱者が多く集まる場所であり、疾病の最大の単一原因である「喫煙」と対極にある治療施設でもあることから、分煙ではなく、敷地内禁煙として下さい。
6. 未成年や家族連れが行く可能性があるファミリーレストラン・ファーストフード店等は、従業員の受動喫煙を防ぐためにも、分煙ではなく、全面禁煙として下さい。
7. 車両内の受動喫煙防止対策を充実してください。
  - 1) 健康増進法の適用対象であるタクシーをすべて禁煙にするように指導下さい。狭い車内での受動喫煙被害は重大で、特に乗客の喫煙によって受ける乗務員の受動喫煙被害は深刻です。県庁関係機関・医療機関で客待ちをするタクシーには特に徹底して指導を行ってください。
  - 2) 観光バスの中も全車禁煙として下さい。
  - 3) 自家用自動車の中も、未成年者が同乗している場合は、禁煙という条項を条例に入れて下さい。
8. 交通機関について、関東の主要鉄道会社が全面禁煙となったのに対して、関西ではいまだにプラットフォーム上に仕切りも区切りもない喫煙場所があるために、不特定多数の人に受動喫煙被害が及んでいます。指針には平成22年度までという目標となっていますが、平成17年度までに100%という目標に繰り上げ、駅での受動喫煙の害のない環境を実現して下さい。また、バス停留所や待合室においても、そこで喫煙されたら受動喫煙を避けたい場所ですので、目標値に含め、指導対象として下さい。
9. 神戸市では条例ではないものの歩行喫煙を禁止していますが、歩行中の喫煙や信号待ちの喫煙も受動喫煙被害の頻度の高い行為です。路上の禁煙は千代田区の先例でみるとおり、受動喫煙だけでなく、吸殻の投げ捨て防止にも効果があることが実証されています。受動喫煙対策としての路上の禁煙を罰則をつけて、条例に含めて下さい。
10. 家庭内の禁煙に言及した点はすばらしいと思います。今では、家の外だけで喫煙しても喫煙者の呼気による受動喫煙被害が想定される報告もあり、家庭内喫煙者の存在が未成年喫煙の誘引ということも明らかになっていることから、妊婦や未成年者の同居者は禁煙するという内容に改め、「未成年者の同居人の非喫煙率100%」を目標値とするとよいと思います。
11. 案にある対象施設からは、健康増進法の際に厚労省健康局長から通達された第25条対象施設の一部が抜けております。金融機関、商店、遊技場、娯楽施設などです。これら施設のほかに入浴施設なども指針の対象施設に含めて下さい。
12. 未成年者や妊婦は、受動喫煙のおそれのある場所、すなわち、喫煙席、喫煙室、喫煙コーナー、受動喫煙対策が不十分な施設・場所に立ち入ったり、立ち入らせたり、連れて入ってはならないという条項を受動喫煙防止条例に含めて下さい。
13. 受動喫煙対策と同時に重要となる禁煙支援(禁煙外来受診など)費用を、県のタバコ税から支出してください。特に未成年の禁煙支援費用は、未成年者へのタバコ売り上げで不当に収益を得ている販売者が負担すべきものです。
14. 禁煙支援について、医師・歯科医師・薬剤師などの専門家と県が連携して取り組む体制と禁煙支援情報を県民へ伝える体制を早急に整備して実行して下さい。私たち、兵庫県喫煙問題研究会も全面協力したいと存じます。
15. 受動喫煙防止施策を広報・周知するために、目立つポスター・ステッカーなどをお願いします。せっかくの禁煙施設であっても表示が目立たないと利用できませんし、健康増進法や県の指針についての文言とともに大きな禁煙マークがあれば、啓発効果も期待できると思います。先進的に取り組んでいる優良施設を表彰し、受動喫煙を避けたい県民のために、禁煙の施設をリアルタイムに公表して下さい。
16. 兵庫県喫煙問題研究会では、健康増進法違反イエローカードを作成し、全国に3万枚以上配布しています。ご参考になれば幸いです。会のホームページから、ご覧になれます。

<http://notabako.hp.infoseek.co.jp/>

以上

\*\*\*\*\*

最終決定された「兵庫県受動喫煙防止対策指針」と関連資料、パブリックコメントの結果などは兵庫県のホームページ <http://web.pref.hyogo.jp/kenzou/tobacco/pc/> に公表されています。

兵庫県受動喫煙防止対策指針策定委員宛ての依頼文 上田博司運営委員

2月の兵庫県への「兵庫県受動喫煙防止対策指針」に関する意見書の提出に加え、策定委員の各メンバー（計28名）にも意見書を同封した依頼文を送付しました。

\*\*\*\*\*

「兵庫県受動喫煙防止対策指針」作成への依頼

平成16年3月10日
兵庫県喫煙問題研究会
会長 瀬尾 攝（兵庫県医師会名誉会長）

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

「兵庫県喫煙問題研究会」（以下、本会と略）は、人々を喫煙の害から防ぐことを目的として、兵庫県内で活動している非営利団体です。本会は平成13年7月に設立され、医療・教育関係者を中心に市民・ジャーナリストなど現在の会員数は170名を超えるに至っています。本会の活動については、会のホームページhttp://notabako.hp.infoseek.co.jp/をご覧ください。

さて、本会は兵庫県の「受動喫煙防止対策指針」案への意見を、県健康生活部健康増進課に提出させていただきました。是非とも、委員各位にも、ご高覧いただきたく、添付させていただきました。

受動喫煙防止を定めた健康増進法施行（昨年5月）から、もうすぐ1年が経過します。しかし、少しは改善されたとはいえ、十分に周知徹底されているとは言えません。県民はいまなお日常生活の至るところで、受動喫煙の被害を被っております。また、兵庫県の肺癌死亡率が、全国平均を上回っていることはご承知の通りです。

今回の「受動喫煙防止対策指針」策定は、まことに時宜にかなったものと考えます。他の自治体のお手本になるような立派な指針を策定していただきますよう、委員各位のご理解とお力添えを、宜しくお願い申し上げます。

添付資料： 「兵庫県受動喫煙防止対策指針」（案）についての意見

\*\*\*\*\*

関係の報道

保健施設「禁煙」は4分の1 喫煙問題研が調査 (2002/10/24 神戸新聞)

兵庫県内の健康福祉事務所や保健センターなど公的な保健機関で、施設内を「禁煙」としているのは四分の一にとどまっている現状が、兵庫県喫煙問題研究会（会長＝瀬尾攝・県医師会名誉会長）などの調査で分かった。

保健担当部署の職員が自分の席で喫煙できるところも六カ所あった。埼玉県で開かれている日本公衆衛生学会で二十五日、発表する。

発表するのは、同研究会メンバーで、神戸アドベンチスト病院（神戸市北区）の園はじめ医師ら。調査は二月から三月にかけ、県健康福祉事務所や市町の保健担当部署にアンケートを郵送。百三十三カ所のうち、79%の百五カ所が回答した。

施設内が「完全禁煙」は2.6%。「完全禁煙」と回答しながら、「喫煙場所がある」とした施設もあり、実際の禁煙率はさらに低いとみられる。

「分煙」は72%。うち職員の喫煙場所について「喫煙と禁煙の空間はつながっている」が6.6%を占め、「喫煙の目的に限った部屋がある」は7%だけ。一方、全体の82%が、空間がつながっている喫煙コーナーでは受動喫煙の害を防ぐことができないことを知っていた。

一九九六年に厚生省（当時）が示した公共の場の分煙指針で、「医療保健施設は原則禁煙が望ましい」としていることを32%が「知らない」と答えた。

園医師は「健康対策のモデルとなるべき部署としては、意識が低いのではないか。行政が率先して取り組まなければ、一般の事業所の対策も進まない」と話している。

甲子園もスタンド内禁煙 12球団本拠地すべて禁煙 (2003/1/29 共同通信)

プロ野球阪神の本拠地で、高校野球の春夏の全国大会の舞台でもある甲子園球場（兵庫県西宮市）が、今季からスタンド内禁煙となる。二十九日、同球場を管理所有する阪神電鉄が発表した。

プロ野球12球団の本拠地のうち、火災予防条例などで禁煙になっているドーム5球場以外の屋外球場は、甲子園を除いて昨季までに禁煙となっており、これで全11球場が禁煙となった。

喫煙に対する社会環境の変化や、日本高校野球連盟とファンからの要望に対応したもので、三月九日のオープン戦初戦（阪神 西武）から実施され、同二十二日開幕の第75回選抜高校野球大会にも適用される。ただし、全面禁煙ではなく「分煙」として、スタンド以外の各通路に喫煙所と観戦可能なモニターテレビが設置される。

阪神の野崎勝義球団社長は「子どもさんの受動喫煙の問題もあり、時代の流れでしょう。わたしとしてはうれしい発表」と語った。

野球以外ではサッカー、Jリーグのホームスタジアムのほとんどが観客席禁煙で、昨夏のワールドカップ（W杯）日韓大会も客席での喫煙は禁止されていた。

たばこの害アピール 神戸で世界禁煙デーの活動 (2003/6/1 神戸新聞)

世界禁煙デーの三十一日、兵庫県内では医療関係者らが街頭でたばこの害などをアピールした。公共の場での受動喫煙の防止を定めた「健康増進法」が五月に施行されたばかりとあって、その内容を印刷した「イエローカード」を配り、「違反している施設に示して」と呼びかけた。

JR三ノ宮駅前街頭活動をしたのは、神戸市の中央区医師会など医療関係三団体と、兵庫県喫煙問題研究会。初の取り組みで約五十人が参加した。路上禁煙条例を施行した東京都千代田区が貸し出しているたばこの着ぐるみも登場。通行人に「禁煙したい人応援します」と書いたポケットティッシュなどを配った。

健康増進法施行で、全国的に学校を禁煙化する動きが広がっているのを受け、プラカードには「子供たちの健康のために学校敷地内を禁煙に」という訴えも。二年前にたばこをやめたという神戸市中央区の男性（78）は「病院以外では、禁煙や分煙が不十分」と話していた。

街頭活動には、世界保健機関（WHO）神戸センターも「たばこの害は世界問題であり、取り組みは急務」とするメッセージを寄せた。

## 教育機関は全面禁煙 兵庫県が全国初（2004/4/2 神戸新聞）

兵庫県は一日までに、二〇〇五年度を目標に県内すべての小・中・高校や大学の敷地内禁煙を目指す「受動喫煙防止対策指針」をまとめた。私立校や大学も含めた教育機関を全面禁煙とする指針は、全国の自治体で初。県教委は今後、指針に沿った通知を全県立学校に出す。県も県内の市町、私立校、大学に協力を要請する。

昨年五月に施行された健康増進法で、公共の場での受動喫煙防止が努力義務として定められたことを受け、県は指針づくりを進めていた。

学校の敷地内禁煙は、和歌山県が〇二年度から大学を除く公立学校で実施。静岡県が〇四年度、茨城県も〇五年度内を目標に、公立学校での取り組みを進めている。市町村単位も含めると、すでに百以上の自治体の実施または方針決定をしている。兵庫県内でも、相生市が昨年十月から小中学校を敷地内禁煙にしたほか、尼崎市が今年十月、神戸市が〇五年八月を目標に設定。加西、宝塚、川西市などは「校舎内禁煙」としている。

しかし県内ではまだ一部にとどまることから、県は「子どもの健康被害防止に社会的役割がある」と、二年間で一気に100%達成を目指すことにした。

指針に拘束力はないが、県は今後、大学や私立校に指針を配布して取り組みを呼びかけるほか、禁煙実施校を公表するなどして啓発を進める。市民団体「兵庫県喫煙問題研究会」の運営委員を務める山岡雅顕医師は「あらゆる教育機関を対象とした指針は画期的。今後、教員の禁煙支援策などを充実させることが課題」としている。

2002年10月～2004年4月

## タバコ関連ニュースヘッドライン

事務局 山岡  
雅顕

タバコに関連した国内外のニュースです。記事全文や関連リンクは洲本市禁煙支援センターホームページ <http://www1.sumoto.gr.jp/shinryou/kituen/> に掲載していますのでご参照下さい。

### 2002年10～12月

- 2002/10/ 1 <路上禁煙条例>初日の指導167件 東京・千代田区 （毎日新聞ニュース速報）
- 2002/10/ 1 ネットの格安たばこ急増 頭抱える米当局とメーカー （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/ 1 深浦たばこ条例1年 協力店増えず （東奥日報記事）
- 2002/10/ 1 路上禁煙条例がスタート 千代田区がパトロール （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/ 2 「窓」 歩きたばこ （朝日新聞ニュース速報）
- 2002/10/ 2 <客船火災>「D・プリンセス」これまでもボヤ騒ぎ （毎日新聞ニュース速報）
- 2002/10/ 4 10代女性の喫煙は乳癌の危険を70%増やす （海外ニュース）
- 2002/10/ 4 従業員は職場の禁煙化を望んでいる （海外ニュース）
- 2002/10/ 5 3兆4千億円の賠償命令 個人では過去最高額 米たばこ訴訟 （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/ 6 「煙害」着実に減少 愛煙家は悲鳴 千代田区に賛否相次ぐ （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/ 7 <路上禁煙ルポ>区職員らに同行 条例効果は上々 千代田区 （毎日新聞ニュース速報）
- 2002/10/ 7 たばこ消費削減に“ノー” 財務省、規制条約で方針 （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/ 7 受動喫煙は『乳癌』の原因 （海外ニュース）
- 2002/10/ 8 タイ税関がJTの積み荷没収 （共同通信経済ニュース速報）
- 2002/10/ 8 タイ税関がJTの積み荷没収 （毎日新聞ニュース速報）
- 2002/10/ 8 タバコを吸うと胃癌になる （海外ニュース）
- 2002/10/ 9 Nassau (N.Y.)で強力な喫煙規制可決 （海外ニュース）
- 2002/10/10 カナダ受動喫煙訴訟で原告勝訴 （海外ニュース）
- 2002/10/10 たばこ消費削減に異論 規制条約で財務省審議会 （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/10 節煙や低タールたばこは意味 （海外ニュース）
- 2002/10/11 15歳以下の禁煙治療開始 「来てみて良かった」 静岡市 （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/11 タバコ条約交渉について（WHO） （海外ニュース）
- 2002/10/11 運転中にたばこを拾おうとして事故-飲酒運転巡査長を懲戒免職 （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/12 <たばこ条約>守勢の日本が厳しい立場に 第5回政府間交渉 （毎日新聞ニュース速報）
- 2002/10/13 一石三鳥 （東奥日報）
- 2002/10/13 喫煙防止は小学生から = 来年度、啓発ポスター作製 - 文科省 （時事通信ニュース速報）
- 2002/10/14 WHOはタバコ価格の引き上げを要求 （海外ニュース）
- 2002/10/14 禁煙治療における心理学的介入 （海外ニュース）
- 2002/10/15 タバコアトラス（WHO） （海外ニュース）
- 2002/10/15 規制派と日米の激論必至 たばこ条約交渉、正念場に （共同通信ニュース速報）
- 2002/10/15 喫煙とタバコ煙（IARC） （海外ニュース）
- 2002/10/15 第5回たばこ条約交渉 WHO 長官演説 （海外ニュース）
- 2002/10/16 喫煙死、20年には840万人に = WHO （時事通信ニュース速報）
- 2002/10/16 上半期の火災、2.2%増 = 総務省消防庁 （時事通信ニュース速報）

2002/10/16 日本に「マルボロマン賞」 (共同通信経済ニュース速報)  
2002/10/16 日本のたばこ輸入は世界1 男性喫煙、G7でトップ (共同通信ニュース速報)  
2002/10/21 「マルボロマン賞」の喫煙大国 (熊本日日新聞コラム「射程」)  
2002/10/21 <ぜんそく> 母親が喫煙の子供は有症率1.3倍 環境省調査 (毎日新聞ニュース速報)  
2002/10/21 3人に2人「初産」機に退職 (読売新聞ニュース速報)  
2002/10/21 ぜんそくと汚染の関係否定 環境省調査に批判の声 (時事通信ニュース速報)  
2002/10/21 世界の医師団体、反たばこ条約締結を要請 (ヤフーニュース)  
2002/10/21 働く女性の7割、第1子出産後に仕事辞める (朝日新聞ニュース速報)  
2002/10/21 母親の喫煙、子供のぜんそくに影響=吸わない家庭の1.3倍 (時事通信ニュース速報)  
2002/10/22 タバコ広告禁止へ(英国) (海外ニュース)  
2002/10/22 ニコチンを体外に排出 カネボウフーズがガム商品化 (共同通信ニュース速報)  
2002/10/24 喫煙者率、過去最低を更新 男性、初めて50%割る (共同通信ニュース速報)  
2002/10/26 <たばこ政府間交渉> 「マイルド」付きの商標、規制対象に復活 (毎日新聞ニュース速報)  
2002/10/26 健康志向を追い風に 減税分の穴埋め狙う (共同通信ニュース速報)  
2002/10/27 たばこ増税賛成の署名募集 (読売新聞朝刊)  
2002/10/29 タバコに含まれる化学物質が病気の原因 (海外ニュース)  
2002/10/29 タバコ規制枠組み条約(WHO) (海外ニュース)  
2002/10/29 来年のベルギーGP中止 F1、たばこ広告禁止で (共同通信ニュース速報)  
2002/10/30 健康寿命の延伸のために、抜本的対策を (海外ニュース)  
2002/10/30 路上禁煙で注意など7千件 11月から過料2千円 千代田区 (共同通信ニュース速報)  
2002/10/31 <WHO> たばこ、高血圧、アルコール 寿命縮める3大要因 (毎日新聞ニュース速報)  
2002/11/ 1 違反者の過料適用19人 千代田区の路上禁煙 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/ 1 日本の交渉方針定まらず たばこ条約交渉、大詰め (共同通信ニュース速報)  
2002/11/ 3 台湾式かみたばこ、売り子嬢の“露出”競争に待った (読売新聞ニュース速報)  
2002/11/ 4 喫煙がリンパ節の癌の原因になることが示された (海外ニュース)  
2002/11/ 4 喫煙の経済損失年間7兆円超 (NHK ニュース)  
2002/11/ 6 1日約20人に過料適用 千代田区の路上禁煙条例 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/ 6 英国医師会が喫煙規制を要求 (海外ニュース)  
2002/11/ 7 アイルランドの飲食店が禁煙 (海外ニュース)  
2002/11/ 8 常夏のタイで冷房禁煙令 罰金6千円、外国観光客も (共同通信ニュース速報)  
2002/11/ 8 白川郷で歩きたばこ禁止へ 村が罰則付き条例検討 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/ 9 「窓」 フィンランド症候群 (朝日新聞ニュース速報)  
2002/11/12 2000万人以上の子供たちが受動喫煙に曝されている (海外ニュース)  
2002/11/14 節煙しても肺は障害される (海外ニュース)  
2002/11/15 <記者の目> 千代田区の路上喫煙過料徴収 遠藤和行・夕刊編 (毎日新聞ニュース速報)  
2002/11/15 喫煙は平均寿命を短縮させる (海外ニュース)  
2002/11/16 市民団体が喫煙番付発表 (毎日新聞ニュース速報)  
2002/11/16 路上禁煙の効果 (琉球新報朝刊コラム「金口木舌」)  
2002/11/17 「007」最新作、ボンドが13年ぶりに喫煙 (ヤフーニュース)  
2002/11/17 禁煙違反で160人逮捕 条例施行から1週間 比ダバオ市 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/18 空気清浄機メーカーに警告 表示法違反の恐れと公取委 たばこの煙のガスは困難 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/19 しらさぎ、加越の新型公開 初のパソコン電源も JR西日本 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/19 子供たちの心血管系に対する受動喫煙の害 (海外ニュース)  
2002/11/19 仙台市が市立学校を禁煙に 幼稚園含め来年4月から (共同通信ニュース速報)  
2002/11/20 買い入れ価格引き下げ JT、03年産の葉タバコ (共同通信ニュース速報)  
2002/11/21 EU、たばこ広告禁止へ (共同通信ニュース速報)  
2002/11/21 千代田区先例に、韓国で歩きたばこ規制法案論議 (読売新聞ニュース速報)  
2002/11/27 SID S 予防電話相談 県内10カ所です、あさって - 県 / 島根 (毎日新聞-ヤフーニュース)  
2002/11/27 たばこの怖さ、医師が出張授業 - 伊勢市立有緞小の6年生 / 三重 (毎日新聞-ヤフーニュース)  
2002/11/28 健康増進法、来年5月施行=政府 (時事通信ニュース速報)  
2002/11/28 山形県の県立2高校、校舎・敷地内全面禁煙に (アサヒコム山形版記事へのリンク)  
2002/11/28 日光も「歩きたばこ禁止」条例制定へ (読売新聞ニュース速報)  
2002/11/30 飲食店の禁煙・分煙を促進 「空気もおいしいお店」道が登録始める (北海新聞記事へのリンク)  
2002/11/30 健康増進法、来年5月施行=政府 (共同通信ニュース速報)  
2002/11/30 仙台の市立校、来年度から「タバコだめ」...先生には断煙の機会に? / 宮城 (毎日新聞宮城県版)  
2002/12/ 2 EUがたばこ広告禁止強化 (共同通信経済ニュース速報)  
2002/12/ 2 EUの厚生大臣がタバコ広告禁止支持 (海外ニュース)  
2002/12/ 2 受動喫煙「不快、改善」は8割 京都市役所分煙アンケート (京都新聞記事)  
2002/12/ 3 禁煙条例 投げ捨て激減 (NHK ニュース速報)  
2002/12/ 4 こちらは増税大賛成 禁煙推進派が署名活動 (共同通信ニュース速報)  
2002/12/ 4 福岡市も歩きたばこ禁止へ 罰則付き、全国2例目 (共同通信ニュース速報)  
2002/12/ 7 たばこ自販機ついに消滅? 喫煙対策担当の厚労省 (共同通信ニュース速報)  
2002/12/ 7 姫路市庁舎の分煙開始 (朝日.comの記事へのリンク)  
2002/12/10 46年ぶりの議員提案 北海道議事に空き缶条例案 (共同通信ニュース速報)  
2002/12/10 たばこ増税を要望=国会議員44人 (時事通信ニュース速報)  
2002/12/10 たばこ増税求める要望 国会議員や市民団体 (共同通信ニュース速報)  
2002/12/10 たばこ増税賛成署名提出 禁煙運動の3団体 (朝日新聞ニュース速報)  
2002/12/10 たばこ表示で企業が敗訴 (共同通信経済ニュース速報)  
2002/12/10 与野党有志議員 たばこ税引き上げを決議 健康被害抑制に有効 (NHK ニュース速報)  
2002/12/11 <喫煙者ゼロ会社> トリンプ社員全員が禁煙宣言 奨励制度で (毎日新聞ニュース速報)  
2002/12/11 EU 「マイルド」は駄目 (NHK ニュース速報)  
2002/12/11 シカゴも屋内の喫煙を禁止へ (海外ニュース)

2002/12/11 ベルギーG P開催不能に たばこ広告禁止で (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/12 1円は中途半端じゃないか たばこ税値上げ幅で首相 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/12 NYの飲食店が全面禁煙に 他の大都市も追従の構え (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/12 発泡酒10円、たばこ1円 与党合意、ワインも増税 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/13 タバコ産業が受動喫煙の害を否定する報告書の作成に報酬を支払ったことを認めた (海外ニュース)  
 2002/12/13 もっとたばこ増税をの声も 喫煙者は渋い顔 税制改正大綱 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/14 「窓」先生のたばこ (朝日新聞ニュース速報)  
 2002/12/14 F I AがEUに抗議 = たばこ広告禁止強化で (時事通信ニュース速報)  
 2002/12/14 サボーター大騒ぎ チャーター機、英空港に緊急着陸 トイレで喫煙がきっかけ (読売新聞ニュース速報)  
 2002/12/14 禁煙治療失敗ならNY市が医師提訴も (読売新聞ニュース速報)  
 2002/12/14 受動喫煙の害を隠したタバコ産業 (海外ニュース)  
 2002/12/16 官庁街で禁煙呼び掛け 指定外だけど 千代田区がキャンペーン (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/17 EU、たばこ広告の禁止徹底 新聞、雑誌にネットも (朝日新聞ニュース速報)  
 2002/12/17 火災原因 5年連続で放火が最多 消防白書 (NHK ニュース速報)  
 2002/12/17 米で中高生の喫煙率が急減 = 飲酒や麻薬も - 同時テロで意識 (時事通信ニュース速報・毎日新聞ニュース速報)  
 2002/12/18 喫煙レストラン、日本人のため必要 バンコクの知事 (朝日新聞ニュース速報)  
 2002/12/18 日光も歩きたばこ禁止に 世界遺産を保護、条例検討 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/18 歩きたばこ禁止条例可決へ 福岡市議会、全国2例目 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/19 熊本市役所の本庁舎で職場分煙スタート (熊本日日新聞記事)  
 2002/12/19 賠償金3兆円を30億円に 米たばこ訴訟でロス地裁 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/19 無許可のたばこ販売業者、事業法違反で初の有罪判決 (読売新聞ニュース速報)  
 2002/12/20 「喫煙で解雇」は権利乱用 京都・知恩院が敗訴 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/20 <全面禁煙> 石川・羽咋市役所が来年1月から 来庁者も協力 (毎日新聞ニュース速報)  
 2002/12/20 NY市レストラン禁煙へ (海外ニュース)  
 2002/12/20 所沢の女児餓死 前夜、父は天ぷらと刺し身 検察明かす (朝日新聞ニュース速報)  
 2002/12/20 女性の喫煙は骨粗しょう症の危険性を高める (海外ニュース)  
 2002/12/21 制服警官ジロリ、喫煙生徒バタリ 列車同乗で改善 JR帯広 新得間 (北海道新聞記事)  
 2002/12/22 分煙義務違反には罰金 イタリアで禁煙法成立 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/23 たばこ規制/国民の健康を守る視点で (神戸新聞社説)  
 2002/12/24 山口県が分煙拡充に大作戦 (中国新聞記事)  
 2002/12/24 情報非公開決定を取り消し JT医薬研、安全確立せず (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/25 <米喫煙調査> 「病気になるっても、やめられない人」が高率 (毎日新聞ニュース速報)  
 2002/12/25 たばこ消費の抑制策求める 厚労省審議会が強く要請 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/25 数値目標は盛り込めず 政府一体の喫煙対応 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/25 病院施設内の「禁煙宣言」を発表 日本プライマリ・ケア学会四国支部 (毎日新聞高知版記事)  
 2002/12/26 値上げも一方法...たばこ消費抑制、厚生科学審が提言 (読売新聞ニュース速報)  
 2002/12/27 進む「学校の禁煙化」、14校で取り組み (山形新聞記事)  
 2002/12/28 全面禁煙は小学5校 分・禁煙申し合わせ97% - - 県内公立959校調査 (毎日新聞静岡版記事)  
 2002/12/29 過料適用は1386件 千代田区の路上禁煙違反 (共同通信ニュース速報)  
 2002/12/31 メンソールタバコはニコチンの代謝産物の排泄を遅延させる (海外ニュース)

### 2003年1~12月

2003/ 1/ 2 ニコチンの発癌性 (海外ニュース)  
 2003/ 1/ 6 ニコチンに発癌性がある (海外ニュース)  
 2003/ 1/ 7 <たばこ対策> 厚労省が省内の自販機撤去へ 近く同居省庁と (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/ 7 たばこの値段10年で2倍、フランスの喫煙者11%減 (読売新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/ 7 たばこ規制 条約交渉大詰めへ (NHK ニュース速報)  
 2003/ 1/ 7 飲酒、喫煙率が全国の2倍 札幌市が妊婦の習慣調査 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 1/ 7 飲食店などの分煙設備を低利融資の対象に 厚労省 (朝日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/ 7 路上喫煙禁止へ 都内自治体で条例の検討広がる (NHK ニュース速報)  
 2003/ 1/ 9 <未成年飲酒> 黙認した母親を書類送検へ 沖縄・那覇署 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/ 9 杉並区も歩きたばこ禁止へ 罰則付き条例を検討 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 1/12 <化学物質過敏症> 成人患者推計70万人 シックハウス対策 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/13 '03発想転換 はたちになった、禁煙だ (朝日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/15 広告規制など大幅後退 日米独の主張入れる たばこ条約最新案 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 1/15 日米3社が敗訴 = たばこ密輸訴訟差し止めで - 欧州裁 (時事通信ニュース速報)  
 2003/ 1/15 放火が出火原因トップ 昨年1 9月の火災 総務省消防庁 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 1/15 タバコ規制枠組み条約(WHO) (海外ニュース)  
 2003/ 1/17 <JT> 禁煙の東京千代田区に喫煙所設置 嫌煙者から反発も (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/17 機内迷惑行為に罰金 喫煙や携帯、セクハラも 航空法改正へ (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 1/19 <たばこ焼死> 視覚障害者の着衣に引火か 横浜市 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/21 <喫煙> 医療費1人40万円の損失 米大学が調査 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/22 <ピートルズ> 禁煙派圧力でアピイ・ロードの写真を変造 英 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/23 <雑記帳> 歩きたばこやポイ捨て防止に失業者活用 東京・中央区 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/23 愛煙家の病氣予防講演なんて 禁煙団体抗議でシンポ中止 (朝日新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/25 「政府がたばこ規制条約骨抜き」...医師会が抗議 (読売新聞ニュース速報)  
 2003/ 1/25 公共施設を全面禁煙に 4月から加西市 (神戸新聞記事)  
 2003/ 1/29 甲子園もスタンド内禁煙 12球団本拠地すべて禁煙 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 2/ 3 喫煙黙認の両親を書類送検 たばこ原因で自宅がばや 石川県 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 2/ 5 品川区も歩きたばこ禁止へ 首都圏駅周辺で禁煙拡大 (共同通信ニュース速報)  
 2003/ 2/ 6 <日本呼吸器学会> 喫煙者は専門医として認めません (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/ 2/ 9 「新幹線に禁煙車両を」で出発、「嫌煙権運動」25周年 (朝日新聞ニュース速報)  
 2003/ 2/11 喫煙者は手術の合併症の危険を減らすため、手術前に少なくとも6ヶ月間は禁煙すべきである (海外ニュース)

2003/ 2/13 子どもの誤飲事故、たばこが半数近く 厚労省調査 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 2/14 <たばこ条約>骨抜きにしないで 超党派の禁煙議連が財相に (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 2/14 捨てたら「天使」拾います 神戸市がボイ捨て阻止作戦 (共同通信ニュース速報)

2003/ 2/15 たばこ政策の転換を要求 嫌煙権運動25周年で集会 東京 (共同通信ニュース速報)

2003/ 2/17 「喫煙死時計」、ただいま1332万人 WHOが除幕 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 2/18 日本、「たばこ消費削減」を原則受け入れ 規制条約交渉 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 2/19 喫煙映画は保護者が監督を 青少年に悪影響とWHO (共同通信ニュース速報)

2003/ 2/21 たばこ規制でも喫煙者増加 WHOが専門家報告公表 (共同通信ニュース速報)

2003/ 2/22 たばこ違法販売で摘発へ 愛知県警、暴力団幹部ら (共同通信ニュース速報)

2003/ 2/25 喫煙者は非喫煙者に比べて腎機能低下を3倍起こしやすい (海外ニュース)

2003/ 3/ 1 たばこ規制、警告表示や自販機対応が急務 条約承認 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 3/10 タバコと女性の尿失禁 (海外ニュース)

2003/ 3/11 喫煙と前立腺癌 (海外ニュース)

2003/ 3/13 呼吸器学会が禁煙宣言 全会員の非喫煙打ち出す (共同通信ニュース速報)

2003/ 3/13 受動喫煙と子供の虫歯 (海外ニュース)

2003/ 3/19 たばこ会社の利益没収提案 (共同通信経済ニュース速報)

2003/ 3/19 癌の危険を計算する公式 (海外ニュース)

2003/ 3/22 1兆円超の賠償支払い決定 「ライト」たばこ訴訟で (共同通信ニュース速報)

2003/ 3/24 フランスは癌と戦うためタバコ問題に取り組みます (海外ニュース)

2003/ 3/24 喫煙女性の赤ちゃんの脳は小さい (海外ニュース)

2003/ 3/24 甲子園今春から禁煙、メガホン・ブラカードで呼びかけ (読売新聞ニュース速報)

2003/ 3/26 ニコチンは肺癌の成長を促進する (海外ニュース)

2003/ 3/29 たばこの火事、異常ペース 1 2月、東京で17人死亡 (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/ 2 受動喫煙は腫瘍血管の成長を促す (海外ニュース)

2003/ 4/ 3 職場のたばこルール厳しく 厚労省、7年ぶりに指針改正 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 4/ 4 ブラジル政府ビジネス優先 F1のたばこ広告規制で (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/ 4 窮地の米PMリスを援護 たばこ和解目当ての各州 (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/13 ニコチンが乳幼児突然死を起こす (海外ニュース)

2003/ 4/14 たばこが子宮筋収縮を促進 流産や早産誘発する可能性 (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/15 控訴保証金を半減 米たばこ訴訟 (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/16 F1初の禁煙広告...「最後のとりで」に時代の流れ (読売新聞ニュース速報)

2003/ 4/16 たばこから「低タール」表示を削除=米フィリップ (時事通信ニュース速報)

2003/ 4/19 <スポーツ大学>学内全面禁煙に取り組み 啓発活動実施へ (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 4/21 首都圏の私鉄全面禁煙に 5月1日から実施へ (共同通信ニュース速報)

2003/ 4/23 分煙対策不十分の飲食店 禁煙席で基準の5倍近い空気の汚れ (NHKニュース速報)

2003/ 4/25 たばこ販売4年連続減 健康意識と増税、値上げで (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/ 1 <私鉄全面禁煙>嫌煙家も喫煙者も「評価」「気持ちよくなった」 (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 5/ 1 たばこ煙防ぎ義務、駅・商店・旅館も 健康増進法施行 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 5/ 9 「空気清浄器は効果薄い」 厚労省、職場喫煙で新指針 (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/15 <高校生喫煙>3割が日常的 4割が1日1箱以上 京都府で (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 5/16 <受動喫煙>肺がん心臓病の関連は薄い タバコ会社から資金提供を受けた学者が英医学誌に論文 (毎日新聞速報)

2003/ 5/19 米長官、たばこ条約を支持 署名は大統領判断とも (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/20 <たばこ条約>広告、販売を世界的に規制 WHO総会で採択 (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 5/21 たばこ規制条約、全会一致で採択 広告は原則禁止に (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 5/21 市民圧力が規制強化の鍵 日米独「枢軸」が骨抜き たばこ条約 (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/22 <たばこ訴訟>17兆円賠償命じた陪審評決を破棄 米州高裁 (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 5/24 学童の病欠は親の受動喫煙が関係する (海外ニュース)

2003/ 5/24 健康被害で22億円の賠償 米たばこ大手に地裁陪審 (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/26 「窓」 煙の枢軸 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 5/26 自販機撤去、結局半数だけ 厚労省庁舎にたばこ残る (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/27 “たばこ訴訟”5年の審理終わり判決は10月 (NHKニュース速報)

2003/ 5/29 <社説>たばこ規制条約 喫煙そのものを減らそう (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 5/29 キムタク禁煙ならわたしも たばこやめてコンテスト (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/30 「学校禁煙」の動き加速 健康増進法追い風、定着へ (共同通信ニュース速報)

2003/ 5/30 Marlboroの発癌物質は他のライバル製品より著しく多く含まれている (海外ニュース)

2003/ 5/31 たばこの含有発がん物質、米製は他国製より倍以上 (読売新聞ニュース速報)

2003/ 5/31 受動喫煙は「免疫に影響」 産業医学研など調査 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 6/ 3 阪急全駅、朝夕は全面禁煙 携帯電源オフ車両も導入 (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/ 4 <発信箱>禁煙教育 青野由利 (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 6/ 5 小さい赤ちゃんの割合最高 やせ志向や喫煙が影響か (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/ 6 たばこ訴訟は却下(カナダ) (共同通信経済ニュース速報)

2003/ 6/ 9 「市の施設は完全禁煙を」 嫌煙家が慰謝料求め提訴 名古屋 (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/12 <禁煙サポート>希望者に補助金 宮崎・清武町 (毎日新聞ニュース速報)

2003/ 6/12 たばこメーカーなどは協賛の対象外=日本・アンチドーピング機構 (時事通信ニュース速報)

2003/ 6/13 「マイルド」禁止を要求 WHOがたばこ法で指針 (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/16 たばこ条約、27カ国が署名 早ければ年内にも発効へ (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/17 試験同点なら非喫煙者優遇 大和市が職員採用で (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/19 カレーチェーン最大手の壱番屋、全店禁煙を発表 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 6/20 NY、さらにたばこ規制 ネットや郵便での購入禁止 (朝日新聞ニュース速報)

2003/ 6/20 タバコ遺伝子8千個を解析 理研、医薬品開発に貢献 (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/20 全面禁煙、破れば失格 22日に実施 青森市の職員採用試験 (共同通信ニュース速報)

2003/ 6/23 不完全な分煙は逆効果? =対策なしなら基準の1.8倍-受動喫煙被害深刻-東大など (時事通信ニュース速報)

2003/ 6/26 たばこ注意されスプレー 高崎線車内、乗客 3 人軽症 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 6/26 分煙では優良病院と言えぬ 医療機能評価機構 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 6/29 たばこ、1 日から値上げ 半数が「やめる・減らす」 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 6/30 たばこ、1 日から値上げ 「禁煙推進に追い風」 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/ 1 「喫煙は肺がんの原因」 病名示し健康被害警告 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/ 1 たばこ包装に肺がんなどの病名明記へ 14 年ぶり見直し (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/ 1 合コンでの喫煙は「不利」 中部学院大の学生アンケート (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/ 3 <恩賜タバコ>禁煙の流れに押され1世紀の歴史に幕か (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/ 4 <社説>たばこ注意文言 担当はもう厚労省に移せ (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/ 4 禁煙失敗、遺伝子の影響大 慶大チームが解明 (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/ 6 「いい病院」は全館禁煙が条件 医療評価機構が基準改定 (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/10 喫煙所は庁舎外にと人事院 受動喫煙対策で新指針 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/14 テレビCM禁止など検討 たばこ自販機の利用制限も 財務省 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/15 <塩川財務相>禁煙呼びかけ 「税收減ってもいいから健康大事」 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 7/18 喫煙者は副作用発生5倍 肺がん治療薬イレッサ (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/24 たばこで17歳娘の歎心買う 富山県警、父を書類送検 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/25 マルボロは依存性が強い (海外ニュース)  
2003/ 7/25 中学校の全面禁煙求め提訴 教育権侵害と名古屋の教諭 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/26 表示規制で販売打ち切り EUで「マイルドセブン」 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/28 参院委員会室も全面禁煙に (時事通信ニュース速報)  
2003/ 7/28 全面禁煙指針、掛け声倒れ お寒い中央官庁たばこ対策 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 7/29 脳に働き掛けて禁煙をニコチン欲求抑える補助剤開発へ (時事通信ニュース速報)  
2003/ 7/30 イラン、たばこPRを全面禁止 (読売新聞ニュース速報)  
2003/ 7/31 喫煙は死を招く最大要因、厚労省19年調査で裏付け (読売新聞ニュース速報)  
2003/ 8/ 2 <甲子園煙草>嫌煙派の観客から苦情 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 8/ 6 4千人の希望退職募集 5、6工場を追加閉鎖へ JTRストラ (共同通信ニュース速報)  
2003/ 8/ 8 おいしい空気でおいしい食事=待望の禁煙レストランガイド (時事通信ニュース速報)  
2003/ 8/20 天然ガス爆発 たばこのライター点火が引火 作業員書 (NHKニュース速報)  
2003/ 8/25 暴言や喫煙許しません...「機内迷惑防止法」1月施行 (読売新聞ニュース速報)  
2003/ 8/26 厚労省が「全館禁煙」へ 旗振り役やっと来春から (共同通信ニュース速報)  
2003/ 8/29 <JR西日本>駅コンコースの喫煙コーナー全廃 10月から (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 9/ 2 消防団詰め所が半焼!タバコの火の不始末か...青森 (読売新聞ニュース速報)  
2003/ 9/ 3 「全館禁煙」に大使ら抵抗 頭悩ます国連本部 (共同通信ニュース速報)  
2003/ 9/ 5 860万人、たばこ関連の慢性病に苦しむ 米で初の統計 (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 9/ 9 長野県知事 県施設を全面禁煙に (NHKニュース速報)  
2003/ 9/10 <たばこ>パッケージに真っ黒な肺の写真など掲載して警告 EU (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 9/10 マイルドセブン、欧州から消える EUのたばこ規制で (朝日新聞ニュース速報)  
2003/ 9/19 3歳児のぜんそく横ばい 大気汚染との相関なし (共同通信ニュース速報)  
2003/ 9/19 レストラン、バーを禁煙に=EUが法案検討 (時事通信ニュース速報)  
2003/ 9/20 バイト学生、受動喫煙深刻=飲食店で働く未成年8割が被害 (時事通信ニュース速報)  
2003/ 9/22 喫煙と顔面障害との関係が明らかに (BBCニュース)  
2003/ 9/24 酒に弱い人の飲酒と喫煙習慣、臍臓がんリスク10倍に (読売新聞ニュース速報)  
2003/ 9/26 テレビ和歌山が禁煙CM 開局30周年でキャンペーン (共同通信ニュース速報)  
2003/ 9/27 <がん学会>禁煙宣言を採択 病院などの全館禁煙化を国に要求 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/ 9/27 罰則付きでポイ捨て激減 千代田区の条例施行1年 (共同通信ニュース速報)  
2003/10/ 2 <ブータン>政府、今年中にも国内全面禁煙の方針 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/ 3 「死亡の危険性2-4倍」財務省がたばこ注意文厳格化 (読売新聞ニュース速報)  
2003/10/ 3 <たばこ和解>重症やけどの少女に2億円支払い 米フィリップ・モリス (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/ 3 たばこのテレビCM禁止へ (共同通信経済ニュース速報)  
2003/10/ 7 <F1>日本GPに初の「禁煙マシン」 BMWウィリアムズ (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/ 9 長期・大量喫煙の中年男性で悪性度の高い前立腺癌リスク倍増 (Medical Tribune 2003/10/9号 Vol.36 NO.41 / P.20)  
2003/10/ 9 保有4万4000株売却=JTの自社株買いに応募-政府 (時事通信ニュース速報)  
2003/10/10 禁煙の成否は遺伝子次第 (HealthDay News Japan 記事)  
2003/10/11 「排水舗装」が目詰まり たばこポイ捨てやめて-除去困難、浸透低下の恐れ (南日本新聞記事)  
2003/10/12 <傷害>駅での喫煙、カメラで撮影され逆上 川崎市 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/20 喫煙は癌治療にマイナス 乳癌患者の長期死亡リスクは禁煙により低下 (WebMD Medical News)  
2003/10/21 がん患者らの「たばこ病訴訟」、請求を棄却...東京地裁 (読売新聞ニュース速報)  
2003/10/22 <受動喫煙>大学病院で国の基準を超える 産業医大調査 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/22 たばこ判決 怖さが伝わらない (朝日新聞ニュース速報)  
2003/10/22 フランスで喫煙女性の肺がんが増える見通し=調査 (ヤフーニュース)  
2003/10/23 たばこ注意表示で意見募集=財務省 (時事通信ニュース速報)  
2003/10/25 <憂楽帳>受動喫煙 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/10/28 新法施行と増税響き、減少幅史上2位 たばこ上半期販売 (朝日新聞ニュース速報)  
2003/10/28 大手たばこが米事業統合 生き残りかけ再編 (共同通信ニュース速報)  
2003/10/28 米レイノルズ、大幅赤字 (共同通信経済ニュース速報)  
2003/10/31 <たばこ病訴訟>1審敗訴の原告が控訴 (毎日新聞ニュース速報)  
2003/11/ 1 「ガムたばこ」上陸で波紋 (読売新聞ニュース速報)  
2003/11/ 1 校内禁煙化 急ピッチ 健康増進法 半年 (東京新聞記事)  
2003/11/ 1 全面禁煙にしてほしい場所 歩きたばこ「迷惑」(何でもランキング) (日経プラスワン記事)  
2003/11/ 1 病院禁煙:関西の大学で広がる 神戸大付属病院は全敷地対象 (毎日新聞記事)  
2003/11/ 2 WHO報告書「世界人口10%がたばこで死亡」 (韓国中央日報 Joins.com 記事)  
2003/11/ 4 9月のたばこ税収入、687億円減少 (共同通信経済ニュース速報)

2003/11/ 4 禁煙する人を応援するブラ トリンブが試作 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/ 4 禁煙は「まず担当局から」 厚労省、率先し喫煙所撤去 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/ 5 衆院候補、喫煙派は2割=「自販機規制必要」9割超える (時事通信ニュース速報)  
 2003/11/ 6 <JT>トルコのたばこ事業を買収へ (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/11/ 6 56・6%が禁煙に成功 ファイザーがネット調査 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/ 6 喫煙青少年の肺機能が顕著に低下 (朝鮮日報記事)  
 2003/11/ 7 <喫煙>子どもはニコチン依存に陥りやすい 奈良女子大教授 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/11/10 たばこ吸う人また減った 8年連続、成人の30・3% (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/10 大気汚染はスモーカーの心臓発作を誘発=仏の研究 (時事通信ニュース)  
 2003/11/11 JTによる買収は見送り トルコ政府、入札を中止 (読売新聞記事)  
 2003/11/11 学校配布用の米週刊誌、たばこの広告削除で合意 (CNN ニュース)  
 2003/11/12 JTによる買収は見送り トルコ政府、入札を中止 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/12 JT海外戦略つまずく、トルコのたばこ会社買収困難に (読売新聞ニュース速報)  
 2003/11/12 フランス むせぶ喫煙大国 がん対策で増税 たばこ1箱788円!? (西日本新聞記事)  
 2003/11/12 県庁も全面禁煙、来年4月から実施 /埼玉 (毎日新聞記事)  
 2003/11/12 着メロ聴きながら禁煙・ダイエット! (朝鮮日報記事)  
 2003/11/13 「受動喫煙ゼロのお店」第1号に長島の料理店 (中日新聞記事)  
 2003/11/17 たばこ規制の予算増を 日米の専門家が提言 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/19 路上禁煙で訪問徴収実施へ 払わない違反者に千代田区 (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/20 「ガムタバコは危険」 嫌煙家ら規制申し入れ (共同通信ニュース速報)  
 2003/11/21 <ガムたばこ>「モルモット」「リスクない」 販売で賛否 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/11/27 <たばこ広告>広告の方法、内容の規制強化 財務省 (毎日新聞ニュース速報)  
 2003/11/27 パブ通いは「がん」のもと...間接喫煙で英紙が測定結果 (読売新聞ニュース速報)  
 2003/11/27 妊婦の喫煙量で新生児への影響に差 (Medical Tribune 記事)  
 2003/12/ 2 たばこ政策提言 増税、自販機撤廃... (読売新聞記事)  
 2003/12/ 2 喫煙で肺がん、女性は2倍 米で調査結果発表 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/ 2 手鏡 64歳の決意 (佐賀新聞記事)  
 2003/12/ 5 [ふくしま経済点描]禁煙席にして /福島 (毎日新聞福島県版記事)  
 2003/12/ 5 政府は喫煙を禁止すべき=英有力医学誌 (ロイター記事)  
 2003/12/ 9 喫煙の経済的損失は米国で年間15兆円 (薬事日報記事)  
 2003/12/ 9 健康さーち 「脱たばこ」政策提言 (佐賀新聞記事)  
 2003/12/11 愛煙家の棺おけ? (AFP=時事通信記事)  
 2003/12/11 受動喫煙が非喫煙者の生命を奪う (2003年12月11日/HealthDayNews 記事)  
 2003/12/11 職場での禁煙強化に向かう米国 (Medical Tribune 2003年12月11日号 / Vol.36 NO.50 / P.51 記事)  
 2003/12/12 院長のタバコ不始末が原因 三重県の病院火災 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/12 間接喫煙者の肺がん発病率高い (朝鮮日報記事)  
 2003/12/12 首都圏の13駅を禁煙 JR東、喫煙所も大幅減 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/13 「こまち」喫煙車1両だけに/来年3月のダイヤ改正から (秋田魁新報記事)  
 2003/12/13 母親の喫煙用ライターによる火遊びが原因か 幼児4人死亡 母親外出中 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/16 04年度 たばこ税の移譲断念 (共同通信経済ニュース速報)  
 2003/12/16 中学生に非行犯罪防止教室 東京・国分寺 (NHK ニュース速報)  
 2003/12/16 未成年向け広告の規制強化 財務省、たばこで指針改正 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/17 税収偏りは是正で交付金新設 地方たばこ税 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/18 都立学校を全面禁煙 東京都教委 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/20 大学で学ぶ「禁煙の心得」 支援プロジェクト、全国で (朝日新聞ニュース速報)  
 2003/12/21 JT、全農家対象に葉たばこの残留農薬検査 (日本経済新聞朝刊記事)  
 2003/12/21 運行中に車掌室でたばこ JR西、処分を検討 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/26 空気清浄機の表示で警告 千葉の会社に公取委 (共同通信ニュース速報)  
 2003/12/27 今度は東名高速で喫煙運転 不祥事相次ぐ京福バス (共同通信ニュース速報)

#### 2004年1~4月

2004/ 1/ 1 スウェーデン製「ガムたばこ」、安全性めぐって議論に (朝日新聞ニュース速報)  
 2004/ 1/ 1 たばこの巻き紙、低発火性の材料導入の条例 NY州 (CNN ニュース)  
 2004/ 1/ 4 山林火災、消火活動の11人死亡=中国 (時事通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 5 「禁煙には「意志」が最も重要」 (朝鮮日報記事)  
 2004/ 1/ 5 たばこ、また値上げ=仏 (時事通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 5 園児対象に禁煙教育 相模原・千代田保育園 (神奈川新聞記事)  
 2004/ 1/ 5 沖東交通>禁煙タクシーが快走 (琉球新報記事)  
 2004/ 1/ 5 禁煙タクシー (沖縄タイムズコラム)  
 2004/ 1/ 7 日航グループ、4月から国内ラウンジ全面禁煙 (共同通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 9 ガムタバコ誤飲に注意を 厚労省がHPで呼び掛け (共同通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 9 タバコ消費量は10%減少へ 国連が2010年見通し (共同通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 9 パイプ・葉巻の製造中止 (共同通信経済ニュース速報)  
 2004/ 1/ 9 元旦の計で禁煙決意は9% 過去に挑戦、挫折も多く (共同通信ニュース速報)  
 2004/ 1/ 9 超低タールでもリスク変わらず=喫煙者の肺がん死亡率-米国の22万人調査 (時事通信ニュース速報・HealthDayNews)  
 2004/ 1/ 9 幼女が圧迫死 遺体にタバコによる多数の火傷跡 母親を傷害致死で逮捕 愛知・豊川 (NHK ニュース速報)  
 2004/ 1/10 <ガムタバコ>厚労省が注意呼びかけ 子供が誤って口にする (毎日新聞ニュース速報)  
 2004/ 1/10 ガムタバコ「子どもが口にしないように」 厚労省が注意 (朝日新聞ニュース速報)  
 2004/ 1/10 タバコに火をつけ爆発火災で男性重傷 名古屋市 (共同通信ニュース速報)  
 2004/ 1/10 低タールタバコ、肺がんの危険「普通」と大差なし (読売新聞ニュース速報)  
 2004/ 1/15 ニコチンパッチへの過度な期待は禁物 長期禁煙成功率はわずか5% (Medical Tribune 記事)  
 2004/ 1/15 喫煙など機内迷惑行為に罰金=改正航空法施行、空港でPR (時事通信ニュース速報)

2004/ 1/18 JT 株売却、財務省が年度内に再開へ (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 1/20 営団地下鉄運転士、折り返し待機中の電車内で歩きタバコ (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 1/20 取調室含め全館禁煙に 柏原署が県警初 (神戸新聞記事)  
2004/ 1/21 節煙では効果なし (HealthDayNews)  
2004/ 1/22 癌が気になる人は「減煙」より「禁煙」を - - 米研究 (日経 MedWave 記事)  
2004/ 1/23 政府、年度内の JT 株売却を断念 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 1/23 敷地内全面禁煙は 1% 公立学校、県が調査 (神戸新聞記事)  
2004/ 1/25 <中 3 男児虐待> 近所も学校も気が付いていた 日常的にタバコの火を押し付けたり... (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 1/26 英伝統のバブ、将来暗い? = ビール消費減少、禁煙で (時事通信ニュース速報)  
2004/ 1/26 新宿区、歌舞伎町含め全区で歩きタバコ禁止へ 過剰検討 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 1/27 「電車の携帯」に罰則を、16% = 歩きタバコ規制希望 - 社会的モラル調査 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 1/27 刑務所内のたばこ禁止条例を作成、米カリフォルニア州 (CNN ニュース)  
2004/ 1/27 公立校敷地内、全面禁煙へ 来年度内に実施 - - 県教委が通知 / 静岡 (毎日新聞静岡県版記事)  
2004/ 1/28 県内公立学校を全面禁煙 県教委、06 年度から実施 (徳島新聞記事)  
2004/ 1/28 分煙室よりも全面禁煙に 県庁の工事計画に 5000 人の反対署名「いばらきネット」提出へ (朝日新聞茨城県版)  
2004/ 1/28 予想外の効果、ニコチンパッチ - - 原田久氏が 1 年間の追跡調査結果発表 / 神奈川 (毎日新聞神奈川県版記事)  
2004/ 1/29 県内すべての公立学校で 06 年度から全面禁煙 県教委・対策検討会議 / 徳島 (毎日新聞徳島県版記事)  
2004/ 1/29 男子生徒 中 3 から高 1 の間に喫煙急増 (朝鮮日報記事)  
2004/ 1/29 板橋区も歩きタバコ禁止へ 罰則の適用は当面見送り (共同通信ニュース速報)  
2004/ 1/30 タバコ広告全面禁止に、公共交通機関などで (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 1/30 若年の喫煙者も COPD のリスクに直面 (HealthDayNews)  
2004/ 1/30 新聞広告の掲載回数を制限 たばこ協会、車内広告中止 マナー広告は例外 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 1/30 米下院司法委員会、「ネットたばこ」法案を可決 (japan.internet.com 経済ニュース)  
2004/ 2/ 2 たばこ値上げで喫煙者激減 = 健康への危害も認識 仏調査 (AFP=時事通信)  
2004/ 2/ 2 フリーター OK 4 割 喫煙には... 8 割 NO - - 県教委・小中高校生意識調査 / 埼玉 (毎日新聞埼玉県版記事)  
2004/ 2/ 3 「タバコ天国」仏で禁煙急増 喫煙、4 年で 180 万人減 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/ 3 F1 : BAR ホンダ、日本へ移転か たばこ広告規制強化で (共同通信-毎日新聞記事)  
2004/ 2/ 3 ユーロスターが全面禁煙に = イタリア (時事通信ニュース速報)  
2004/ 2/ 4 一般人が感じるがんの要因「たばこ」が 9 割以上 食品安全委・意識調査 20 年間で意識変化 実際とはまだ大きな差 (熊本日日新聞記事)  
2004/ 2/ 5 喫煙者もマナーモード? 愛煙家らが市民団体結成 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/ 5 成人見分けるタバコ自販機 5 月から種子島で実験 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/ 6 「禁煙学園」がグランプリ (共同通信経済ニュース速報)  
2004/ 2/ 6 喫煙はクモ膜下出血リスク上昇に関連 しかし禁煙後すぐにリスクは低下 (Medscape Medical News)  
2004/ 2/ 6 銀座も歩きタバコ禁止 中央区が条例案提出へ (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/ 6 生徒に酒・タバコ勧めた都立高教諭を処分 (NHK ニュース速報)  
2004/ 2/ 6 鳴門教育大、12 日から全面禁煙。徳島大に続き県内 2 例目 (徳島新聞記事)  
2004/ 2/ 9 モスクワの 91 中学校で「禁煙の誓い」 守ったら賞金 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/10 「男女の恋愛における禁煙意識」に関する調査 (ファイザー製薬プレスリリース)  
2004/ 2/10 喫煙トラブルで列車遅れる JR 新大阪駅のホームで (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/11 COPD 周知と禁煙の啓発へ - - 「研究会」が小倉北区で講演会 / 北九州 (毎日新聞福岡県版記事)  
2004/ 2/11 禁煙カフェ フランス (西日本新聞記事)  
2004/ 2/11 手鏡 夢の禁煙を実現 (佐賀新聞記事)  
2004/ 2/12 子供がほしければ禁煙を = 生殖機能に深刻な影響 英医師会 (AFP=時事通信)  
2004/ 2/13 <喫煙者> 異性の印象いまいち 「不健康」「臭い」 (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/13 たばこ好印象は 1 割 = 「大人の小道具」時代遅れ - ファイザー調査 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 2/13 喫煙トラブルで列車遅れる JR 新大阪駅のホームで (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/13 歩きタバコ規制条例、検討委を設置へ - - 長崎市 (毎日新聞長崎県版記事)  
2004/ 2/14 「禁煙外来」実施医療機関、HP で紹介 - - 県 / 福島 (毎日新聞福島県版)  
2004/ 2/14 北福島タクシー、あすから全車禁煙 悩みは酔客への対応 - - 県内初 / 福島 (毎日新聞福島県版)  
2004/ 2/14 未成年者の喫煙、年間 46 億本 「納税額」は 354 億円 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/15 突出したタバコ税収は是正 基準の超過分は都道府県へ (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/17 減量と禁煙に有効な新薬 rimonabant (商品名 Acomplia) (Medscape Medical News 記事)  
2004/ 2/17 歩きタバコ防止、新宿駅から灰皿消える (日刊スポーツ記事)  
2004/ 2/18 【今日の市況】 <余談> 煙草のマナーについて (アサヒ・コム記事)  
2004/ 2/18 映画館など全館禁煙可能に 東京都が条例改正へ (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/18 進む繁華街の灰皿撤去 - - 新宿、高田馬場駅周辺の 300 基も / 東京 (毎日新聞東京都版記事)  
2004/ 2/19 県立学校を全面禁煙 宮城県教委 10 月実施 (河北新報記事)  
2004/ 2/19 中国吉林省のビル火災 原因はタバコ 投げ捨ての男拘束 (NHK ニュース速報)  
2004/ 2/19 伝統のバブも禁煙に アイルランド、欧州初 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/20 「ふれあいマージャン」が人気 禁煙などで女性の参加増える (京都新聞記事)  
2004/ 2/22 禁煙指導、主治医が直接 医療 9 学会が指導指針づくり (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/24 タバコ規制条約に署名へ 広告禁止や警告表示 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/25 <放火> 「拾ったライターとタバコで火をつけた」小 6 少年を補導 (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 2/26 「校内禁煙の義務ない」 感謝料請求の教諭取返 名古屋地裁 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 2/27 ファイザーと武田、ミント味の禁煙補助薬ニコレット・ミントを発売 (MedWave ニュース)  
2004/ 3/ 1 J 東日本、ダイヤ改正とともに消える喫煙所 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 3/ 1 学内禁煙の流れ 富士大ゼミ調査 (岩手日報記事)  
2004/ 3/ 1 昇席のたばこに、待った! 嫌煙派「健康増進法違反」 伝統変えられぬと相撲協会 (共同通信ニュース)  
2004/ 3/ 1 心臓病死の最大の予防は禁煙 (医学雑誌 Circulation2004 年 3 月 1 日号)  
2004/ 3/ 2 2004 年世界禁煙デー標語「タバコと貧困」 (北海道深川市立総合病院内科 松崎道幸氏訳)  
2004/ 3/ 2 全車 45 台禁煙です 県内初 熊本市の肥後タクシー (熊本日日新聞記事)

2004/ 3/ 2 大事故を招いた喫煙運転 (韓国中央日報記事)  
2004/ 3/ 3 <宜野湾市>たばこマップを作成 (琉球新報記事)  
2004/ 3/ 4 「練習態度悪い」と長男にタバコの火、容疑の父逮捕 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 3/ 4 タバコ吸う人ほど虫歯になりやすい 広島の病院調査 (NHKニュース速報)  
2004/ 3/ 4 どこで吸ってもタバコはタバコ 庭で吸っても家族は受動喫煙の被害を被る (Nature BioNews)  
2004/ 3/ 4 能動喫煙で乳癌リスク上昇 (Medical Tribune 記事)  
2004/ 3/ 8 議員だけ特別扱いは不当 喫煙所で堺市に監査請求 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/ 9 「タバコ規制枠組み条約」にあす署名 有害警告を強化 (NHKニュース速報)  
2004/ 3/ 9 タバコ規制条約に10日署名 政府が閣議決定 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/10 升席喫煙 待った!健康志向広がりて市民団体寄り切るか (東京新聞記事)  
2004/ 3/11 <発信箱>戦いの相手は? (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 3/11 禁煙と減量が一度にできる薬を仏で開発=現在、臨床試験中 (AFP=時事)  
2004/ 3/11 肥満が喫煙を急追...米国の死因ナンバーワン (ワシントン=タ刊フジ特電)  
2004/ 3/11 腕にやけど、実子もタバコで虐待か 大阪・小6衰弱死の知人女 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/12 「ごめんなさい」JTが喫煙マナー訴え集中広告 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 3/12 呼び掛け不十分と謝罪 JT、たばこマナーで広告 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/12 論点 喫煙対策推進 たばこ事業法抜本改正を 大島 明 大阪府立成人病センター調査部長 (読売新聞)  
2004/ 3/13 " 升席喫煙 " に異議あり 春場所を控え、市民団体 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/13 「客離れ心配」禁煙足踏み=実施店「売り上げ減らず」-ファミレス店長の意識調査 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 3/13 九州新幹線つばめ発車=新八代~鹿児島中央間で開業-全車禁煙 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 3/13 皇居で禁煙、肥満解消も 4月から宮内庁病院 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/13 大事な課題として検討する 日本相撲協会・伊勢ノ海報方 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/14 「禁煙」全車両に導入 介護サービス展開の北福島タクシー (河北新報記事)  
2004/ 3/15 ストーンズのロン「禁煙つらい」医者から余命1年を宣告される (BARKS 記事)  
2004/ 3/15 吸い殻ポイ捨て6万円減給 横浜 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/16 千葉・市川市 路上禁煙条例施行を前に灰皿を撤去 (NHKニュース速報)  
2004/ 3/17 次女のやけど跡126カ所、2週間前からか 大阪の虐待 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 3/18 山形県、妊婦の禁煙推進に本格的な対策 (山形新聞記事)  
2004/ 3/20 トイレで喫煙した機内迷惑男を警察へ通報 航空法改正後、異例 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 3/22 男子ゴルフに禁煙マナーを (デイリースポーツオンライン記事)  
2004/ 3/22 北の湖理事長、升席禁煙化問題で「考える必要がある」 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 3/23 たばこ吸う人、ぼけやすい? =非喫煙者の5倍早く進行-欧州調査 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 3/24 『USA TODAY』~仕事かタバコか~社員に禁煙迫る企業の思惑 (静岡新聞記事)  
2004/ 3/24 たばこ吸う人、ぼけやすい-非喫煙者の5倍 (サンケイスポーツ記事)  
2004/ 3/24 武蔵野市 吉祥寺駅周辺を路上禁煙に (NHKニュース速報)  
2004/ 3/24-31 がんに挑む・たばこ規制 (読売新聞朝刊 医療ルネッサンス)  
2004/ 3/26 <喫煙禁止条例>米サンタモニカ市議会が採択 違反者には罰金 (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 3/26 WHOのタバコ規制条約、署名国が100カ国超す、日本は98番目 (MedWave 記事)  
2004/ 3/26 たばこのない健康な日本を 奈良県医師会が禁煙宣言 (JPN 記事)  
2004/ 3/29 アイルランドでEU初の禁煙法、違反者は罰金39万円 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 3/30 福岡市がたばこ行動指針 公共施設を完全禁煙へ 市立校05年度から実施目指す (西日本新聞記事)  
2004/ 3/31 子どものタバコ誤飲が大幅減少、それでも年281件 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 3/31 新・小学教科書 喫煙の断り方も記載 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 4/ 1 <カラオケ非行>補導者数が過去最高 8割が喫煙 (毎日新聞ニュース速報)  
2004/ 4/ 1 それでも健康増進法旗振り役? 厚労省やっと全館禁煙に (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 4/ 1 県内8病院、今月から全面禁煙 - 健康増進法施行から1年、職員も前向き /岡山 (毎日新聞岡山県版記事)  
2004/ 4/ 2 教育機関は全面禁煙 兵庫県が全国初 (神戸新聞記事)  
2004/ 4/ 2 禁煙破りで影の司法相解任 アイルランド、国会で一服 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/ 2 和歌山大の全面禁煙頓挫 教授会で「研究に支障」 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/ 4 路上喫煙禁止の東京都千代田区、違反者1年半で8千人 (朝日新聞ニュース速報)  
2004/ 4/ 5 公立校14校が敷地内禁煙未実施(山形) (読売新聞記事)  
2004/ 4/ 5 米たばこ大手、和解金提案 英紙報道EUに10億ドル (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/ 6 キャンパス内の禁煙徹底 神戸学院大 (神戸新聞記事)  
2004/ 4/ 6 パー・レストラン禁煙で従業員の健康が改善~ニューヨーク州で調査を実施~ (禁煙広報センターニュースリリース)  
2004/ 4/ 7 京都ホテルオークラ、喫煙スペースと宴会場を改装 喫煙は全面禁煙に (NIKKEI NET 記事)  
2004/ 4/ 8 23億円賠償を差し戻し タバコ訴訟で加州高裁 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/ 8 喫煙者と暮らすと寿命が縮む (BMJ 記事)  
2004/ 4/ 9 「ライト」は健康被害が軽いから?だまされたと訴訟 原告の喫煙家が勝てば賠償金3700億円の可能性も (共同通信記事)  
2004/ 4/ 9 ふくおかスポット 市立校を全面禁煙へ (佐賀新聞記事)  
2004/ 4/ 9 喫煙と自殺との関連 (jointogether 記事)  
2004/ 4/12 受動喫煙は創傷治癒を遅延させる (jointogether 記事)  
2004/ 4/13 アルコールとニコチンの相性 ~ 米デューク大研究チームが実証~ (禁煙広報センターニュースリリース)  
2004/ 4/13 医者と歯医者禁煙宣言 奈良県の両医師会 (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/13 中国:身近な環境問題「大気汚染」「ゴミ」「煙草」 (ヤフー国際ニュース記事)  
2004/ 4/14 肺癌が乳癌を抜き米女性の死因の1位に (時事通信記事)  
2004/ 4/15 横山光輝さん、火事で重体 タバコの火の不始末か (共同通信ニュース速報)  
2004/ 4/15 子供時代に虐待された女性はスモーカーになる確率高くなる (時事通信=AFP 記事)  
2004/ 4/15 受動喫煙で動脈硬化の危険度アップ、免疫細胞増を確認 (読売新聞ニュース速報)  
2004/ 4/15 住民側の敗訴確定へ=はみ出し自販機訴訟-最高裁 (時事通信ニュース速報)  
2004/ 4/15 増加する喫煙女性の肺癌 (jointogether 記事)  
2004/ 4/15 涌井・元主計局長で調整 JT新会長人事 (共同通信ニュース速報)

- 2004/ 4/16 「分煙」でなく「禁煙」を 北九州市の受動喫煙防止策、医師らが批判 /北九州 (毎日新聞北九州版記事)
- 2004/ 4/17 [きび談話] 20年ほど前のテレビ番組の再放送を見ていて... /岡山 (毎日新聞記事)
- 2004/ 4/17 つくって路上喫煙禁止条例/那覇医師会市長に素案 (沖縄タイムズ記事)
- 2004/ 4/18 オホーツクの環境保全目指し、プロジェクト - 日中露 /北海道 (毎日新聞記事)
- 2004/ 4/19 喫煙者は非喫煙者の4倍も失明しやすい ~マンチェスター大学などの研究で明らかに~ (禁煙広報センター記事)
- 2004/ 4/19 喫煙者採りません 強まる社内禁煙 (朝日新聞記事)
- 2004/ 4/19 禁煙の女性専用パチンコ店 (共同通信ニュース速報)
- 2004/ 4/20 <那覇市医師会>路上喫煙の禁止条例を市に陳情 (琉球新報記事)
- 2004/ 4/21 たばこ価格5000ウォンになれば喫煙者の55.6%が禁煙 (朝鮮日報記事)
- 2004/ 4/21 府庁の「喫煙席」で論議 医師ら「奨励の恐れ」と撤廃を求める /京都 (毎日新聞記事)
- 2004/ 4/22 北京は「禁煙五輪」...WHO局長 (読売新聞ニュース速報)
- 2004/ 4/23 たばこがなければ、毎年9万人ががん患者減 厚労省研究班 (朝日新聞記事)
- 2004/ 4/24 8割「禁煙対策取らず」=飲食店1200店調査-健康増進法1年、低い意識 (時事通信ニュース速報)
- 2004/ 4/25 <大弦小弦>メディアから「愛煙家」を排除しよう (沖縄タイムズ記事)
- 2004/ 4/25 ロスの海岸全域に禁煙条例、罰金250ドル (読売新聞ニュース速報)
- 2004/ 4/26 心臓病が勤労世代を直撃 喫煙などが途上国の発展阻害と警告 (共同通信ニュース速報)
- 2004/ 4/26 郵便局窓口、終日完全禁煙に (読売新聞ニュース速報)
- 2004/ 4/27 循環器疾患と喫煙の関連は明白、タバコを吸うことは専門医としての自覚不足 MedWave 調査 (MedWave 記事)
- 2004/ 4/29 JT 会長に涌井元大蔵省主計局長を正式決定 官邸も了承 (朝日新聞ニュース速報)

## 受動喫煙に関する資料集

ここ2年ほどの間に受動喫煙対策に関連する法律や基準などが次々と公表・改定されましたのでまとめておきます。

### 分煙効果判定基準策定検討会報告書 2002年6月12日公表・厚生労働省

本検討会では、分煙効果の評価方法や今後の分煙のあり方等について検討を行い、新しい分煙効果判定基準(別紙)を取りまとめた。分煙効果をより高め、かつその効果を評価するためのまとめと今後の課題は以下の通りである。

- 1) 屋内に設置された現有の空気清浄機は、環境たばこ煙中の粒子状物質の除去については有効な機器があるが、ガス状成分の除去については不十分であるため、その使用にあたっては、喫煙場所の換気に特段の配慮が必要である。
- 2) 受動喫煙防止の観点からは、屋内に設置された喫煙場所の空気は屋外に排気する方法を推進することが最も有効である。
- 3) 受動喫煙防止及びきれいな空気環境を保持する観点から、環境たばこ煙成分をすべて処理できる空気清浄機の機能強化が求められるが、現在においてたばこ煙成分すべてを処理できるものはないのが現状であり、より有効なガス状物質を除去できる適切な機器の開発が今後の課題である。
- 4) 環境たばこ煙の適切な指標となるガス状成分の除去率を定量できる手法を確立する必要がある。

詳細は厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2002/06/h0607-3.html> に掲載。

### 健康増進法 2002年7月26日可決成立、8月2日公布、2003年5月1日施行

#### 第五章第二節 受動喫煙の防止

第二十五条 学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙(室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。)を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。

健康増進法全文は下記サイト参照

[http://www.shugiin.go.jp/itdb\\_gian.nsf/html/gian/honbun/houan/g15405047.htm](http://www.shugiin.go.jp/itdb_gian.nsf/html/gian/honbun/houan/g15405047.htm)

### 厚生労働省健康局長通知 2003年4月30日付

#### 受動喫煙防止対策について

健康増進法(平成14年法律第103号)等の趣旨等については、「健康増進法等の施行について」(平成15年4月30日健発第0430001号、食発第0430001号)により既に通知しているところであるが、同法第25条に規定された受動喫煙防止に係る措置の具体的な内容及び留意点は、下記のとおりであるので、御了知の上、関係方面への周知及び円滑な運用に御配慮をお願いしたい。

#### 1. 健康増進法第25条の制定の趣旨

健康増進法第25条において、「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とこととされた。また、本条において受動喫煙とは「室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」と定義された。

受動喫煙による健康への悪影響については、流涙、鼻閉、頭痛等の諸症状や呼吸抑制、心拍増加、血管収縮等生理学的反応等に関する知見が示されるとともに、慢性影響として、肺がんや循環器疾患等のリスクの上昇を示す疫学的研究があり、IARC(国際がん研究機関)は、証拠の強さによる発がん性分類において、たばこを、グループ1(グループ1~4のうち、グループ1は最も強い分類。)と分類している。さらに、受動喫煙により非喫煙妊婦であっても低出生体重児の出産の発生率が上昇するという研究報告がある。

本条は、受動喫煙による健康への悪影響を排除するために、多数の者が利用する施設を管理する者に対し、受動喫煙を防止する措置をとる努力義務を課すこととし、これにより、国民の健康増進の観点からの受動喫煙防止の取組を積極的に推進することとしたものである。

#### 2. 健康増進法第25条の対象となる施設

健康増進法第25条においてその対象となる施設として、学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨

店、事務所、官公庁施設、飲食店が明示されているが、同条における「その他の施設」は、鉄軌道駅、バスターミナル、航空旅客ターミナル、旅客船ターミナル、金融機関、美術館、博物館、社会福祉施設、商店、ホテル、旅館等の宿泊施設、屋外競技場、遊技場、娯楽施設等多数の者が利用する施設を含むものであり、同条の趣旨に鑑み、鉄軌道車両、バス及びタクシー車両、航空機、旅客船などについても「その他の施設」を含むものである。

### 3. 受動喫煙防止措置の具体的方法

受動喫煙防止の措置には、当該施設内を全面禁煙とする方法と施設内の喫煙場所と非喫煙場所を喫煙場所から非喫煙場所にたばこの煙が流れ出ないように分割（分煙）する方法がある。全面禁煙は、受動喫煙防止対策として極めて有効であるが、施設の規模・構造、利用状況等は、各施設により様々であるため、施設の態様や利用者のニーズに応じた適切な受動喫煙防止対策を進める必要がある。その際には、公共性等の当該施設の社会的な役割も十分に考慮に入れて、「分煙効果判定基準策定検討会報告書」（平成14年6月。概要は別添のとおり。本文は厚生労働省ホームページ参照のこと。）などを参考にしながら、喫煙場所から非喫煙場所にたばこの煙が流れ出ないように、適切な受動喫煙防止措置の方法を採用する必要がある。

なお、完全禁煙を行っている場所では、その旨を表示し、また、分煙を行っている場所では、禁煙場所と喫煙場所の表示を明確に行い、周知を図るとともに、来客者等にその旨を知らせて理解と協力を求める等の措置を取ることも受動喫煙防止対策として効果的と考えられる。さらに、労働者のための受動喫煙防止措置は、「職場における喫煙対策のためのガイドライン」（平成8年2月21日付け労働省労働基準局長通達。見直し作業中。）に即して対策が講じられることが望ましい。

全文は下記サイト参照

<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/houkoku/judou.html>

### 新たな職場における喫煙対策のためのガイドラインの策定について 2003年5月9日 厚生労働省

職場における喫煙対策については、平成8年2月21日付け基発第75号「職場における喫煙対策のためのガイドライン」（以下「旧ガイドライン」という。）により、その推進に努めてきたところであり、その結果、労働環境調査によると、事業場における喫煙対策の取組みが平成8年には37.3%であったものが、平成13年には67.6%と増加する等一定の成果が得られております。

今般、本年5月1日から施行された健康増進法（平成14年法律第103号）において、事務所その他多数の者が利用する施設を管理する者に対し、受動喫煙防止対策を講ずることが努力義務化され、また、平成14年6月に、健康局において設置された分煙効果判定基準策定検討会において、分煙のための新たな判定の基準が提示されたところです。

また、受動喫煙による健康への悪影響については、流涙、鼻閉、頭痛等の諸症状や呼吸抑制、心拍増加、血管収縮等生理学的反応等に関する知見等が得られており、より適切な受動喫煙防止対策が必要とされております。

これらを背景として、厚生労働省においては、労働者の健康確保と快適な職場環境の形成を図る観点から、一層の受動喫煙防止対策の充実を図るため、旧ガイドラインを見直し、新たに「職場における喫煙対策のためのガイドライン」（以下「新ガイドライン」という。）を策定しました。

〔新ガイドラインにおいて充実を図った主要な事項〕

1 設備対策としては、旧ガイドラインでは、喫煙室又は喫煙コーナー（以下「喫煙室等」という。）の設置等を行うこととされていたが、新ガイドラインでは、受動喫煙を確実に防止する観点から、可能な限り、非喫煙場所にたばこの煙が漏れない喫煙室の設置を推奨する。

2 喫煙室等に設置する「有効な喫煙対策機器」としては、旧ガイドラインでは、たばこの煙が拡散する前に吸引して屋外に排出する方式又はたばこの煙を除去して屋内に排気する方式（空気清浄装置）のいずれかの方式によることとされているが、新ガイドラインでは、空気清浄装置はガス状成分を除去できないという問題点があることから、たばこの煙が拡散する前に吸引して屋外に排出する方式の喫煙対策を推奨する。やむを得ない措置として、空気清浄装置を設置する場合には、換気に特段の配慮をすることが必要である旨を明記する。

3 新ガイドラインでは、職場の空気環境の基準に、喫煙室等から非喫煙場所へのたばこの煙やにおいの流入を防止するため、喫煙室等と非喫煙場所との境界において、喫煙室等に向かう風速を0.2m/s以上とするように必要な措置を講ずることを追加する。

詳細は下記サイト参照。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/05/h0509-2.html>

### 「職場における喫煙対策に関する指針」について 2003年7月10日 人事院

人事院は、本日、「職場における喫煙対策に関する指針（勤務条件局長通知）」を発出した。

#### 1 趣旨

公務職場における喫煙対策については、平成9年4月1日付け職員局長通知「職場における喫煙対策に関する指針について」（以下（旧指針）という。）により、その推進に努めてきたところである。

旧指針発出後、喫煙が健康に及ぼす影響についての医学的研究、社会一般の認識等が深まり、また、本年5月1日から施行された健康増進法（平成14年法律第103号）において、官公庁施設の管理者に対し、受動喫煙防止対策について努力義務が規定されたところである。

このような状況を踏まえ、職員の健康の保持増進、快適な職場づくりの観点から、喫煙場所の設置や設備等について喫煙対策の一層の充実を図ることとし、旧指針を見直し、新たに「職場における喫煙対策に関する指針」（以下「新指針」という。）を策定し、発出した。

#### 2 新指針の主な要点

##### (1) 原則

受動喫煙防止対策には、全面禁煙（庁舎全体が禁煙）と空間分煙（庁舎内の特定の場所のみで喫煙）とがあるが、新指針は空間分煙を最低基準とし、可能な範囲で全面禁煙の方向で改善に努めることとする。

##### (2) 喫煙場所

庁舎内に喫煙室を設ける。それが困難なときは喫煙コーナーを設置する。

- 可能な範囲で庁舎外に喫煙所を設置し、それだけで十分な場合は、庁舎内には喫煙場所は設けない。
- (注)「喫煙室」は非喫煙場所と完全に仕切られている場所、「喫煙コーナー」は出入口等が仕切られていない場所をいう。
- (3) 喫煙コーナーの位置  
事務室及び会議室内の喫煙コーナーの設置は、認めないこととする。また、食堂は、勤務時間中は禁煙とする。
- (4) 喫煙場所の設備  
喫煙室と喫煙コーナーには、屋外への排気装置を設置する。空気清浄装置だけでは不十分である。
- (5) 空気環境基準  
職場の空気環境について、喫煙室等及びその周辺の浮遊粉じん濃度、一酸化炭素濃度の各基準値を明示し、併せて喫煙室等と非喫煙場所との境界において、喫煙室等に向かう風速を0.2 m/s以上とすることとする。
- (6) 喫煙タイム  
旧指針では認められていた事務室等における喫煙タイムは、新指針では認めないこととする。  
詳細は下記サイト参照。  
<http://www.jinji.go.jp/kisya/0307/kituen.htm>

## 新・運営委員紹介 上田博司さん

運営委員として、このたび新しく参加させていただくことになりました。米国ロサンゼルス市の禁煙政策のもとで数年、煙害を受ける機会が殆んどない状態で過ごしていましたが、帰国とともに、日本のタバコの害への対応の遅れを改めて認識させられました。現在の日本に望まれる喫煙問題への迅速かつ適切な対策は、トップダウンのような行政から始まる政策の流れのみならず、同時に、私達のようなコミュニティにおける草の根的活動によって人々のタバコの害に関する認識を高めながら行政を動かしていくというボトムアップのアプローチも必要であると感じています。特に、健康増進法の徹底は公共機関に留まるものではありませんし、喫煙によって引き起こされる能動・受動喫煙の害に関する認識を高めるための啓発、禁煙志願者のための支援体制の充実、喫煙予備軍の減少などが、今後、引き続き大切であると考えられます。全ての人々の健康を望む皆様の禁煙に対する情熱を絶やすことがないよう、原田運営委員の後任として頑張りたいと思います。



## 新・事務局紹介

尼崎に越してきた時、市役所の煙たいのには驚きました。声がかれてしまったほどです。青森に住んでいた頃から、草の根で禁煙の推進を要望してきましたが、このたび、好きなパソコンを生かして、微力ですが、事務局業務をお手伝いさせていただくことになりました。関西での生活はまだ日が浅く、関西弁の聞き取りも慣れず、多少難聴もあり、お電話でのお問い合わせには、即答できない場合もあります。できれば、ファックスなどの文書で、ご連絡いただくと幸いです。二人で半人前ですが、少しでもお役にたてればと思います。

石川弘一・イシ

石川ご夫妻は園はじめ運営委員の実のご両親です

日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部 / 兵庫県喫煙問題研究会の事務局は、石川ご夫妻の自宅である下記に変更しました。

〒661-0012 尼崎市南塚口町 1-21-23 石川弘一・石川イシ方  
TEL&FAX 06-6421-2296



## 📖 図書紹介 📖



### 東京都心レストラン・カフェ禁煙席ガイド 2004

著者：宮本順伯 制作発売：中央公論事業出版 ISBN:4-89514-220-5

サイズ：375P 20cm 発行年月：2004.1 価格：1,260円(税込)

有害物質を吸い込む受動喫煙から身を守る店舗別安全度情報。丸の内・日本橋・銀座・汐留・品川・台場・高輪・六本木ほか、都心レストラン・カフェ 1500店を掲載しています。飲食店情報は首都圏に限られますが、受動喫煙の害のこわさなどについての情報も豊富です。産経新聞「BOOKS」で「受動喫煙の問題を考えるテキストとしての利用価値は大」と紹介されました。会員の皆さんには、この本の前作にあたる2002年12月発行の「タバコ副流煙の恐怖」を、著者のご好意により無料提供を頂きましたので、同封させて頂いております。ご活用下さい。

## ◎ 会計より ◎

兵庫県喫煙問題研究会の会費と日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部の会費はいずれも1000円です。各会員の会費の納入状況は封筒に印刷しておりますのでご確認下さい。両方に入会の方は、両方の会費が必要です。口座番号はそれぞれ下記の通りです。よろしくお願い致します。

### 兵庫県喫煙問題研究会

振替口座：00940-2-3947(最後の3947は右詰でご記入を)  
加入者名：兵庫県喫煙問題研究会  
年会費：1000円  
手数料：70円

### 日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部

振替口座：00900-6-3943(最後の3943は右詰でご記入を)  
加入者名：禁煙医師連盟兵庫支部  
年会費：1000円  
手数料：70円

\*郵便局備え付けの振替用紙を使われる場合は、住所、氏名、所属をご記入の上、入金してください。

## ✍ 編集後記 ✍

健康増進法の制定以来、私どもの運動もハッキリと追い風が吹き始めて来た感があります。官公庁はじめ学校、自治体、民間各団体に於いて、喫煙に関する認識も大きく定着し、私どもの説得や主張も、いたずらに「禁煙ファッショ」的な揶揄の眼差しで受け止められる事も無くなり、特に、医療や教育の分野で真面目に検討される傾向がハッキリ窺われます。私どもは、この、社会の人々の、真剣な受け止め方に対して、「広く、慌てず、喧嘩せず」の私の従来のもっと通り、着実な努力を今こそ積み重ねて行くべきであると、信じます。運営委員の各位の御努力に深く感謝します。

### (瀬尾 攝・研究会会長/禁煙医師連盟兵庫支部支部長)

[禁煙行動計画から10年に思う] 厚生省からたばこ行動計画が出されてからもう足掛け10年になります。あの阪神淡路大震災の3月末、数日前には地下鉄サリン事件があり、オウム教の悪事であることが明確にされた頃のことです。爾来、最近では健康増進法により公共の場・副流煙の害などが話題になっているが(あえて話題と言う)その実、あるグループには全くと言って良いほど喫煙の害が知らされていないのに気が付きました。商工会議所グループであります。毎週1回づつ開かれるロータリーの例会では全く喫煙の害が理解されていません。現在商工会議所会館でこの例会が開かれ、6月の末まで私が会長職を勤めますが大多数の会員は意に介していません。勿論この会館は禁煙になっていない。これが日本の現状であろうかと毎日一人で嘆くのが精一杯であります。2年前に社健康福祉事務所を退職しましたが、その後も喫煙対策への取組が続けられ昨年度は北播磨の商工会議所や商工会にアンケート調査が成されたと聞きます。これを契機に野火のごとく商工会議所や商工会に喫煙対策が広がる事を期待します。この会はキャラクターの異なる会員の各種アクションによって支えられています。深く感謝致します。兵庫の地が世界先進国に近付くのはいつの日でありましょうか。

### (大島秀夫・研究会副会長/禁煙医師連盟兵庫支部副支部長)

天才、山岡雅頭事務局長のおかげで、またまた素晴らしい本号が出来上がりました。2003年は、健康増進法の施行とWHOのFCTC(タバコ規制枠組み条約)という、画期的な事柄がありました。今年も、"Think globally, Act locally"で、頑張りたいと思います。皆様、5月29日(土)の総会と街頭行動、5月31日(月)の講演会、よろしくお願い致します。また、健康増進法違反イエローカードを配布して下さる方は、50枚まで無料ですので、事務局まで、お申し込み下さい。石川弘一・イシゴ夫妻が、新事務局を頑張っておられます。運営委員は、原田京子が退任され、上田博司運営委員が着任されました。お世話になりました、よろしくお願い致します。(園 潤・運営委員)

健康増進法第25条を追い風に、禁煙推進に取り組みましたが、隣家やマンションの階下から来るタバコ煙のために、引越すすら検討されておられる方、精神科の病院が受動喫煙を防止していないために患者さんが入院拒否なされた事件、タクシーの禁煙化に対する運輸局の不十分な行政指導、J.Tの似非教育事業に協力してしまう行政、喫煙場が残ってしまう公共施設、職場でも泣き寝入りのケースなどなど、法律ができて、まだ数多くの矛盾があります。困っているところほど、問題は深刻で、力不足を感じます。山岡事務局長にこんなすばらしい会報をまとめていただくと、明るく着実な前進の後を振り返ることができ、たいへんうれしいです。本当にありがとうございます。皆さん、今年も、一緒にがんばりましょう。(園 はじめ・運営委員)

前回に引き続き、非常に充実した内容の機関紙が出来上がったことで、瀬尾会長、大島副会長をはじめ、山岡事務局長ならびに他の運営委員の皆様のご尽力に感謝しております。この1年間は役員の方々のみならず、会員の皆様のご活躍に圧倒させられたり、勉強させられたりすることが度々あり、長く感じられる禁煙にむけた道のりのなかで、何度も勇気づけられました。今後も皆様とエネルギーを共有させていただきながら禁煙活動を続けていきたいと思っております。

### (上田博司・運営委員)

またまた発行が大幅に遅れまして申し訳ございません。ここ数年、タバコをめぐる内外の情勢はめまぐるしく展開しています。特に国内ではタバコ産業側も健康増進法の施行を契機にこれほど受動喫煙対策がすすむとは思っていませんでした。今後学校や医療機関をはじめとした禁煙化は急速に進むことでしょう。しかしまだまだ日本が世界に名だたるタバコ天国であることは間違いありません。追い風路を受けて、この調子でさらに進んでまいりましょう。運営委員は会計で大きく貢献された原田さんにかわり、上田さんが加わりました。また、頼りない事務局も石川弘一・石川イシ御夫妻という強力な助っ人を得ました。会への皆様のご意見をお待ち致しております。(山岡雅頭・運営委員)



日本禁煙推進医師歯科医師連盟兵庫支部 / 兵庫県喫煙問題研究会 事務局  
〒661-0012 尼崎市南塚口町 1-21-23  
TEL&FAX 06-6421-2296 (石川弘一・石川イシ方)  
E-mail: mat-hyogo-owner@yahoogroups.jp (日本禁煙医師連盟兵庫支部)  
E-mail: nosmoke-hyogo-owner@yahoogroups.jp (兵庫県喫煙問題研究会)  
(メーリングリストへの参加希望もこちらにメールを下さい)